

ワイヤレスリモコン BRC4L101



ワイヤレスリモコンキット

BRC4Lシリーズ
BRC7Lシリーズ

- このたびは弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、安全についての注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に、必ずお読みください。
お読みになった後、いつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- この取扱説明書はワイヤレスリモコン専用ですので、室内ユニットに付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。

ご使用の前に

- 1 安全について**
必ず守ってください 2

運転について

- 2 各部の名前と働き** 6
- 2-1 リモコンの操作部について 6
 - 2-2 リモコンの表示部について 7
 - 2-3 リモコンの取扱いについて 9
 - 2-4 室内ユニットの表示部について 10

3 基本運転のしかた

- ダイレクトボタンの使い方 12
- 3-1 運転モードを切り換える 12
- 3-2 運転を開始・停止する 12
- 3-3 風量を設定する 12
- 3-4 風向を設定する 12
- 3-5 温度を設定する 13
- 3-6 節電設定のON/OFFを切り換える 13
- 3-7 運転の特性 14
- 3-8 運転の内容と働き 15
- 3-9 ビル用マルチの運転切換について 16
- 3-10 複数台同時運転の場合 17
- 3-11 2リモコン制御の場合 17

4 メインメニュー一覧

- 5 メニューの操作** 19

- 5-1 メインメニューを表示する 19
- 5-2 エコ全自動 20
- 5-3 風向個別 21
- 5-4 快速冷暖 25
- 5-5 タイマー設定 26
- 5-6 省エネ・節電 30
- 5-7 連絡先表示 36
- 5-8 ドラフト低減 37
- 5-9 バックライト調整 38
- 5-10 コントラスト調整 39
- 5-11 応急運転 40

お手入れについて

- 6 お手入れについて** 41
- 6-1 フィルターサインリセットのしかた 41
 - 6-2 液晶表示部・本体のお手入れのしかた 41

知っておいてください

- 7 知っておいてください** 42
- 7-1 故障かな?と思ったら 42
 - 7-2 サービスを依頼される前に 43
 - 7-3 次の場合は販売店にご連絡ください 43
 - 7-4 異常診断のしかた 44
 - 7-5 初期設定の確認のしかた 46
 - 7-6 アフターサービスについて 47



- 8 お客様ご相談窓口** 48

上手に使うって上手に節電






1 安全について 必ず守ってください

ご使用前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください











- ここに示した注意事項は、下記の2種類に分類しています。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
 注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性または物的損害の可能性のあるもの。 状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

- 本文中に使われる「絵表示」の意味は次の通りです。

	絶対にしないでください。		絶対に水にぬらさないでください。		必ずアース工事をしてください。
	絶対にぬれた手でふれないでください。		必ず指示どおりに行ってください。		









■リモコンについて

 警告		●分解や改造・修理をしない 故障の原因になります。 お買い上げの販売店にご依頼ください。
		●可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない ベンジン・シンナーで本体をふかない ひび割れ・故障の原因になります。
 注意		●本体やリモコンで遊ばせない 誤った操作による体調悪化や健康障害の原因になることがあります。
		●リモコンは絶対に分解しない 内部を手でふれると感電や故障の原因になることがあります。 内部の点検調整はお買い上げの販売店にご依頼ください。
		●ワイヤレスリモコン使用時は、本体受光部近くに強い光線やインバーターけい光灯を設置しない 誤作動の原因になることがあります。
		●ぬれた手で操作しない 故障の原因になることがあります。
		●リモコンを水洗いしない 漏電によって故障の原因になることがあります。
		●リモコンは、水のかかるおそれのある場所に設置しない 水が機器の内部に入ると、内部の電子部品が故障する原因になることがあります。

■室内ユニット・室外ユニットについて

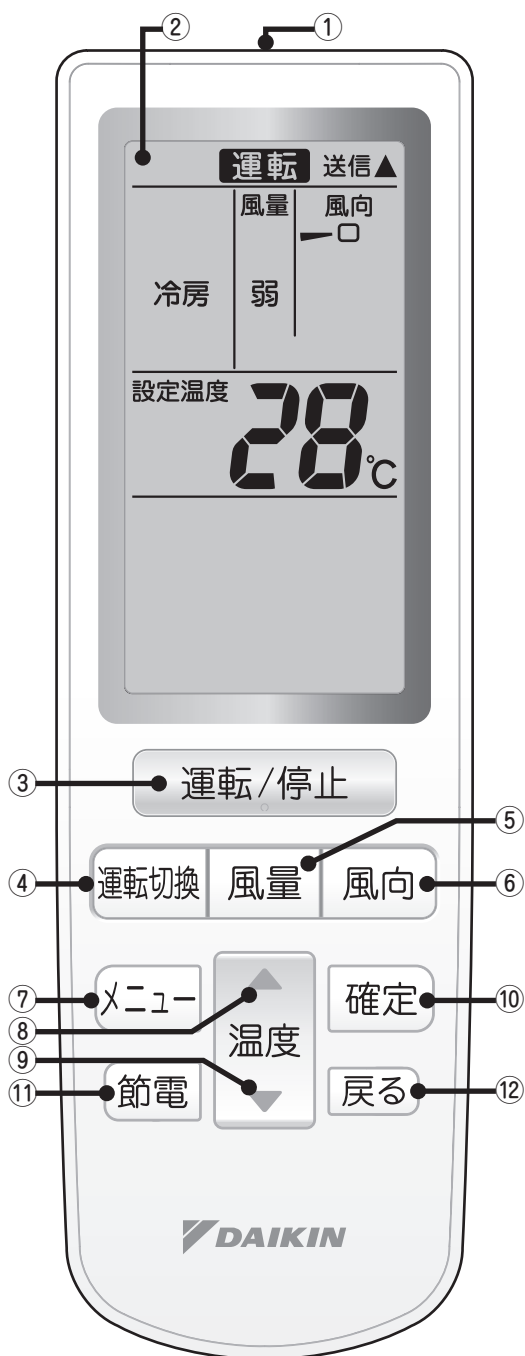
 警告	 禁止	<p>●長時間冷(温)風を体に直接当てない、冷やし過ぎ(暖め過ぎ)ない 体調悪化・健康障害の原因になります。</p>
	 禁止	<p>●吸込口・吹出口や風向羽根に指や棒などを入れない ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。</p>
	 禁止	<p>●調理用油や機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない ひび割れ・感電・引火の原因になります。</p>
	 禁止	<p>●調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない 火災や故障の原因になります。</p>
	 禁止	<p>●冷媒が漏れたら火気厳禁 エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常漏れることはありませんが、万一、冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買い上げの販売店にご連絡ください。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。</p>
	 禁止	<p>●ヒューズ付負荷開閉器を使用の場合、正しい容量のヒューズ以外は使用しない 針金などを使用すると故障や火災の原因になります。</p>
	 禁止	<p>●電源ブレーカーによるエアコンの運転や停止をしない 火災や水漏れの原因になります。 また、停電補償が有効に設定されている場合、ファンが突然回り、けがの原因になります。</p>
	 禁止	<p>●別売品の取付けは、自分でしない 別売品は当社指定以外のものは使用しない 取付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。 お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご依頼ください。▶48ページ</p>
	 禁止	<p>●据付工事は、自分でしない 据付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。 お買い上げの販売店にご依頼ください。</p>
	 禁止	<p>●移動・再設置は、自分でしない 据付けに不備があると、故障や水漏れ・感電・火災の原因になります。 お買い上げの販売店にご依頼ください。</p>
	 アース線接続	<p>●アース工事を行う アースが不完全な場合は、感電や火災の原因になります。 アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。</p>
		<p>●漏電遮断器を取り付ける 取り付けないと感電や火災の原因になります。</p>
		<p>●異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーを遮断する 異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。 お買い上げの販売店にご連絡ください。</p>
		<p>●洪水・台風など天災でエアコンが水没したときは、お買い上げの販売店に相談する 運転をすると、故障や感電・火災などの原因になります。</p>
		<p>●室内・室外ユニット内部の洗浄はお客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店に依頼する 誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水漏れなどの原因になります。 また、洗浄剤が電気部品や電動機にかかると故障や発煙・発火の原因になります。</p>
	<p>●電源は必ずエアコン専用の電源を使用する 専用以外の電源を使用すると発熱・火災・故障の原因になります。</p>	

 警告		<p>●冷媒漏れ対策は、販売店に相談する 万一、冷媒が漏れて限界濃度を超えると、酸欠事故の原因になります。 小部屋に据え付ける場合は、冷媒が漏れても限界濃度を超えないように対策する必要があります。</p>
 注意	 禁止	<p>●特殊用途には使用しない 精密機器・食品・美術品などの保存、動植物の飼育や栽培など、特殊用途に使用すると、対象物の性能・品質・寿命に悪影響をおよぼすことがあります。</p>
	 禁止	<p>●室外ユニットの吹出口を取り外さない 高速で回転するファンにより、けがの原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●長期使用などで傷んだままの据付台を使用しない 傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがなどの原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない 落下・転倒などにより、けがの原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●吸込口や吹出口をふさがない 能力低下や故障の原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●室内・室外ユニットの吸込口・吹出口やアルミフィンにさわらない けがの原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●室内・室外ユニットの真下や近くにぬれて困るものは置かない 運転条件によっては、本体や冷媒配管への結露・エアフィルターの汚れ・ドレン出口の詰りで水が滴下し、家財などをぬらす原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●エアコンの風が直接当たるところで燃焼器具を使わない 燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●室内ユニットの真下や近くでほかの暖房器具を使わない 暖房器具の熱により吸込グリルなどが変形することがあります。</p>
	 禁止	<p>●動植物に直接風を当てない 動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●吹出口の近くにスプレー缶などを置かない 室内・室外ユニットからの温風によりスプレー缶などが爆発するおそれがあります。</p>
	 禁止	<p>●フィルター交換のときは電動機部にふれない 電動機部が熱くなっており、やけどの原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しない 万一、ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。</p>
	 禁止	<p>●室外ユニットの周辺に、物を置いたり、落ち葉をためない 落ち葉などから侵入した小動物が、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。</p>
 禁止	<p>●エアコンの操作やお手入れのときは不安定な台に乗らない 転倒などけがの原因になることがあります。</p>	

 注意	 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコンを水洗いしない 漏電によって感電や火災の原因になることがあります。
	 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> ● 床置形室内ユニット・室外ユニットの上に花びん・植木鉢など、水の入った容器を置かない 内部に水が浸入して感電や火災の原因になることがあります。
		<ul style="list-style-type: none"> ● お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーを遮断する 電源を遮断しないと、感電やけがの原因になることがあります。
		<ul style="list-style-type: none"> ● 長時間使用しないときは、電源ブレーカーを遮断する ホコリがたまって発熱・発火の原因になることがあります。
		<ul style="list-style-type: none"> ● ときどき換気を行う 換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。特に燃焼器具と一緒に使用するときは、ご注意ください。
		<ul style="list-style-type: none"> ● 高所作業をするときは足場に気をつける 足場が不安定な場合、落下・転倒によりけがの原因になることがあります。
		<ul style="list-style-type: none"> ● ドレン配管は、確実に排水するように施工する 不備があると、屋内に水漏れし、汚れや故障の原因になることがあります。

2 各部の名前と働き

2-1 リモコンの操作部について



①送信部

- 室内ユニットへ信号を送ります。

②液晶表示部

- 現在の設定内容やメニュー操作の内容などを表示します。
▶7ページ

③運転/停止ボタン

- 1度押しと運転します。
- もう一度押しと停止します。
▶12ページ

④運転切換ボタン

- 運転モードを切り換えます。
▶12ページ
※接続機種により設定可能な運転モードは異なります。

⑤風量ボタン

- 風量を切り換えます。
▶12ページ
※接続機種により設定可能な風量が異なります。

⑥風向ボタン

- 風向を切り換えます。
▶12ページ
※接続機種により設定可能な風向が異なります。

⑦メニューボタン

- メニューを表示します。
▶8, 19ページ
※接続機種により設定可能なメニュー項目が異なります。
- メインメニューを確定すると、サブメニューまたは設定内容が表示されます。

⑧上ボタン(温度▲)

- 設定温度を上げます。
▶13ページ
- メニュー画面の反転表示を上方向へ移動させます。
- 選択項目を変更します。

⑨下ボタン(温度▼)

- 設定温度を下げます。
▶13ページ
- メニュー画面の反転表示を下方向へ移動させます。
- 選択項目を変更します。

⑩確定ボタン

- 選択内容または設定内容を確定します。

⑪節電ボタン

- 節電設定機能のON・OFFを切り換えます。
▶13ページ

⑫戻るボタン

- メニュー画面またはメニュー設定画面を表示中にこのボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

ご注意

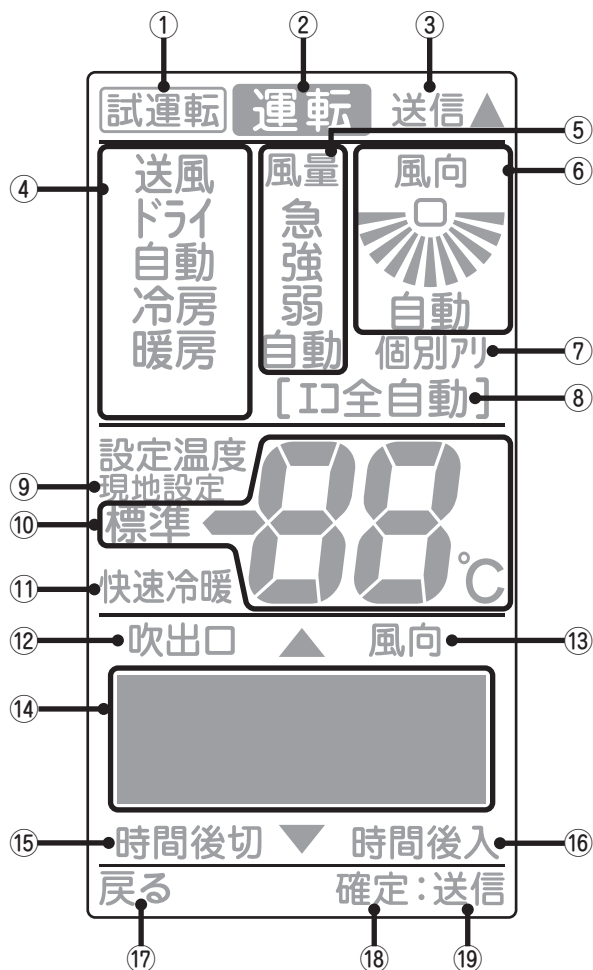
基本運転(運転切換・運転/停止・風向設定・風量設定・温度設定・節電設定ON/OFF)以外はメニュー画面からの設定となります。

お願い

- リモコンのボタンを先のとがったもので押さないでください。破損し、故障の原因になることがあります。

2-2 リモコンの表示部について

液晶表示部



① 試運転表示

試運転中に表示します。付属の取付説明書をご参照ください。

② 運転表示

運転中に表示します。▶12ページ

③ 送信▲表示

室内ユニットへの信号を送信するときに点滅します。

④ 運転モード表示部

設定した運転モードを表示します。▶12ページ

⑤ 風量表示部

設定した風量を表示します。▶12ページ

⑥ 風向表示部

設定した風向・風向スイングを表示します。▶12ページ

⑦ 個別アリ表示

吹出口ごとに風向を個別に設定(風向個別設定)しているときに表示します。▶21ページ

⑧ [エコ全自動]表示

「エコ全自動」を設定したときに表示されます。また「自動」・「冷房」・「暖房」モードで運転中に、風向・風量の両方を「自動」に設定すると表示されます。

▶20ページ

⑨ 現地設定表示

点検や試運転などの現地設定を行う場合に表示されます。付属の取付説明書をご参照ください。

⑩ 設定温度表示

「自動」・「冷房」・「暖房」モードで運転するときの設定温度が表示されます。▶13ページ

⑪ 快速冷暖表示

「快速冷暖」を設定したときに表示します。(スカイエアのみ)

▶25ページ

⑫ 吹出口表示

風向個別設定時に、吹出口を表示します。

⑬ 風向表示

風向個別設定時に、風向を表示します。

⑭ ドット表示部

メニューボタンを押すと、設定可能なメニューを表示します。

▶8ページ

⑮ 切タイマー表示

切タイマーで設定した運転停止までの時間を表示します。

▶27ページ

⑯ 入タイマー表示

入タイマーで設定した運転開始までの時間を表示します。

▶27ページ

⑰ 戻る表示

戻るボタンが有効なときに表示されます。

⑱ 確定表示

確定ボタンが有効なときに表示されます。

⑲ 送信表示

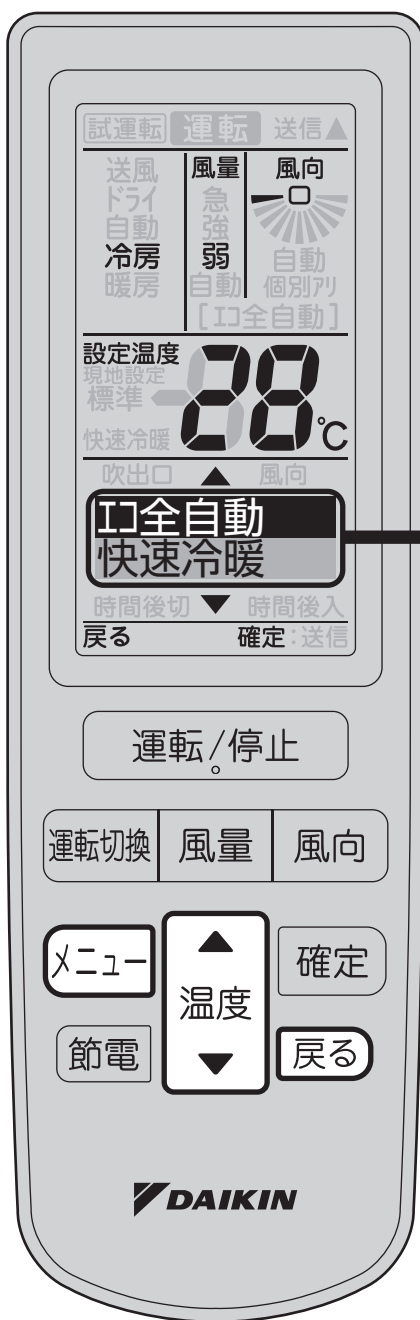
室内ユニットへ送信できる状態のときに表示します。

■表示時間

ボタン操作後に一定の時間が経過すると表示が消えます。これはリモコンの電池の消耗を抑えるためです。

- 約7秒が経過するとバックライトが消灯します。
- 約60秒が経過するとメニュー表示および設定画面が消えます。ただし、室内ユニットへ送信したときは、送信完了後約10秒でメニュー表示および設定画面が消えます。
- 約120秒が経過すると液晶表示部の表示がすべて消えます。

ドット表示部



■表示方法

- **メニュー** ボタンを押すと、ドット表示部には複数のメニューのうちの2つが表示されます。
- 他のメインメニューを表示するには、**▲** **▼** ボタンを押してスクロールします。
- 反転している部分が選択したメニューです。

- ▲** ボタンを1回押すごとに、ひとつ上へ
- ▼** ボタンを1回押すごとに、ひとつ下へ移動します。



- 再度 **メニュー** ボタンを押すとメニュー表示は消えます。またボタン操作後、約60秒が経過した場合でもメニュー表示は消えます。
※ただし、設定内容をユニットへ送信したときは、送信完了後約10秒でメニュー表示および設定画面は消えます。
- メニューを選択・確定すると、サブメニューまたは設定内容を表示します。
※サブメニューまたは設定内容の表示方法は、各メニューの操作方法をご参照ください。
- メニュー画面またはメニュー設定画面を表示中は、**戻る** ボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

■表示範囲

- 「フィルターサインリセット」などの文字数の多いメニュー名は文字列の右端が一部表示されませんが、メニューを選択すると、反転した文字列が左右に移動し、全体を確認することができます。



2-3 リモコンの取扱いについて

リモコンの取扱いについてご注意ください

■送信部は室内ユニットの受光部に向けて

室内ユニットとリモコンの間にカーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しません。

■送信距離は最大7~9m

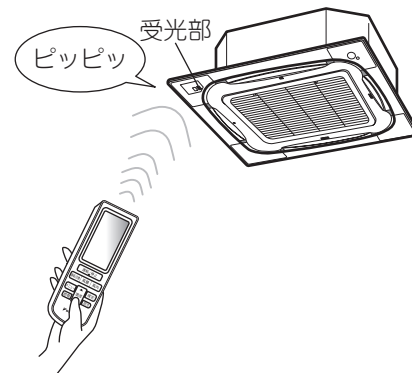
室内ユニットの設置状態により異なります。

■落としたり水をかけたりしない

故障する原因になることがあります。

■リモコンのボタンを先のとがったもので押さない

故障する原因になることがあります。



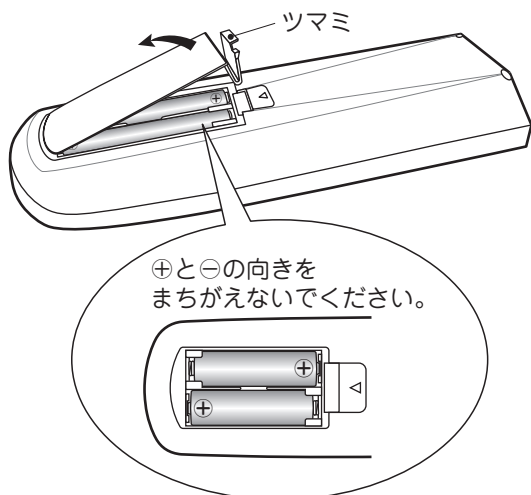
※室内ユニットの形状および受光部の位置は機種によって異なります。ご使用機種の詳細については「2-4 室内ユニットの表示部について」をご参照ください。▶10ページ

お願い

- インバーター蛍光灯がある部屋では、信号を受け付けない場合があります。新しく蛍光灯をお買い上げになる場合は、販売店にご相談ください。
- リモコンでほかの電気機器が作動する場合は電気機器を離すか、販売店にご相談ください。

電池の入れかた

- 1) リモコン裏面のふたのツマミを▽印の方向へ押しながら矢印の方向へ開けます。
- 2) 電池を入れます。
アルカリ乾電池(単3)を2個お使いください。
- 3) 元どおりふたを閉めます。



電池交換時期

通常のご使用で約1年ですが、

- 受信されにくくなる
- リモコン表示部がうすくなる

状態になりましたら、新しい乾電池と交換してください。

お願い

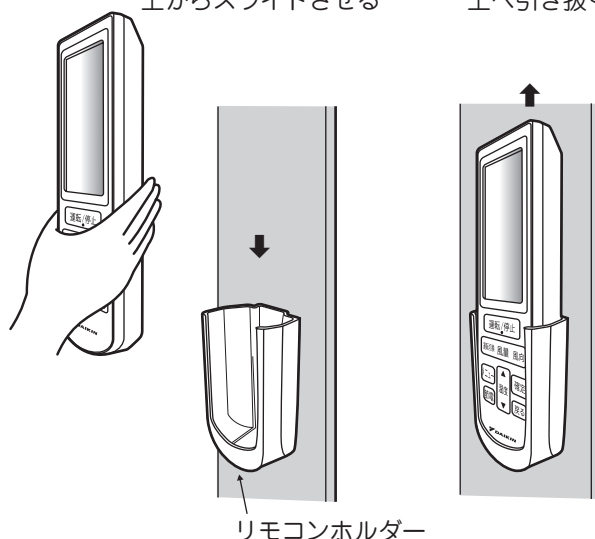
- 電池は、古いものや、種類のちがうものをまぜて使わないでください。
- 電池の漏液による故障をさけるため、長い間お使いにならないときは電池を全部取り出してください。

リモコンの取り付けかた

リモコンホルダーは付属のねじで、壁・柱などに取り付けます。取付方法については付属の取付説明書をご覧ください。

リモコンの取付け
上からスライドさせる

リモコンの取外し
上へ引き抜く



お願い

- リモコンは直射日光の当たる場所には設置しないでください。液晶表示部が変色し表示できなくなることがあります。

2-4 室内ユニットの表示部について

ユニット表示部

- ① **受光部**
リモコンからの信号を受けます。
- ② **運転ランプ(赤)**
運転中に点灯します。また、機械異常時は点滅します。
- ③ **タイマランプ(緑)**
タイマーセットされているときに点灯します。
- ④ **フィルタサインランプ(赤)**
エアフィルターの洗浄時期になると点灯します。
- ⑤ **除霜ランプ(橙)**
除霜運転中に点灯します。
(冷房専用タイプの場合は点灯しません。)
また、電源を入れたときに数分間点滅します。
- ⑥ **応急運転ボタン**
リモコンが使えないときの運転に使用します。
- ⑦ **換気清浄ランプ(緑)**
グループ制御している空気清浄ユニットや全熱交換ユニットが運転中に点灯します。
- ⑧ **エレメント洗浄ランプ(赤)**
エレメントの洗浄時期になると点滅します。

受信音の種類

受光部がリモコンからの信号を受信すると、次のような受信音が鳴ります。

「ピッピッ」

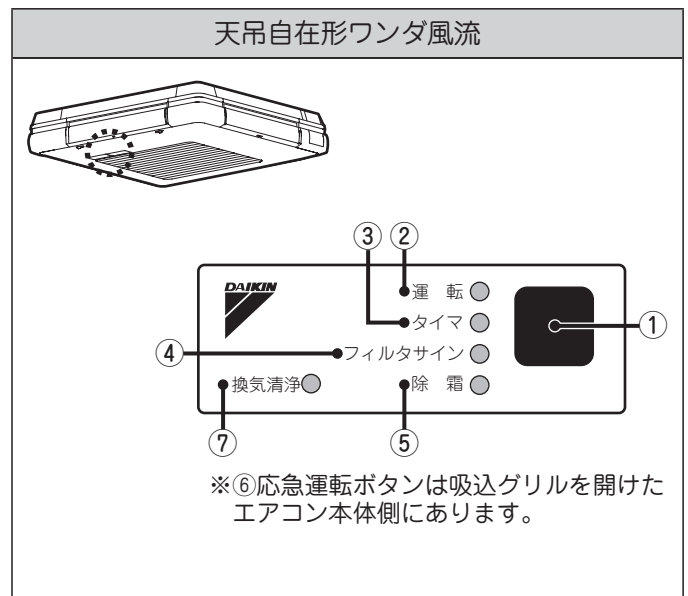
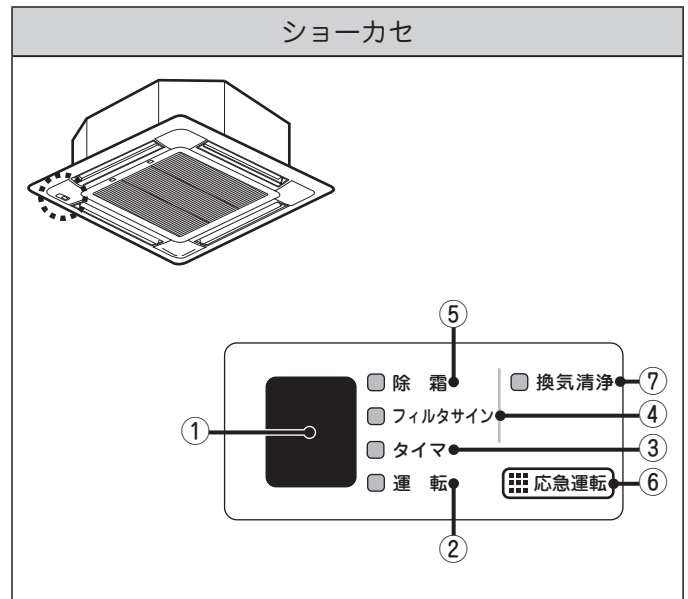
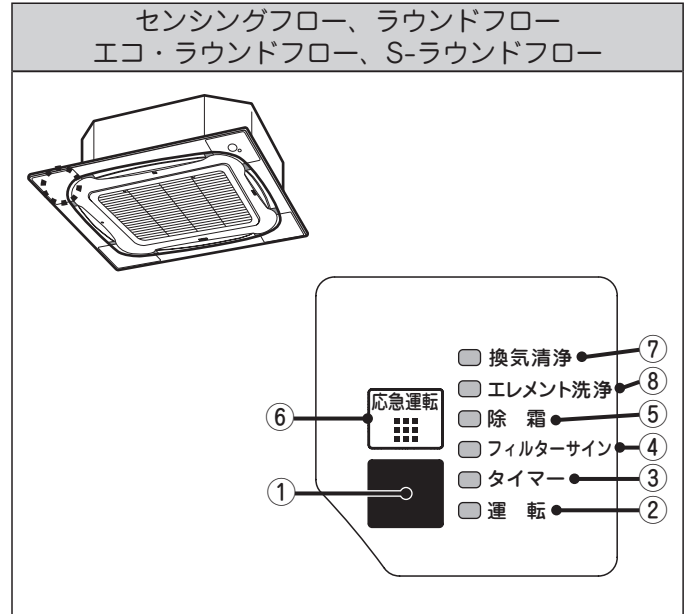
リモコンからの信号を正しく受信しました。

「ピーッ」

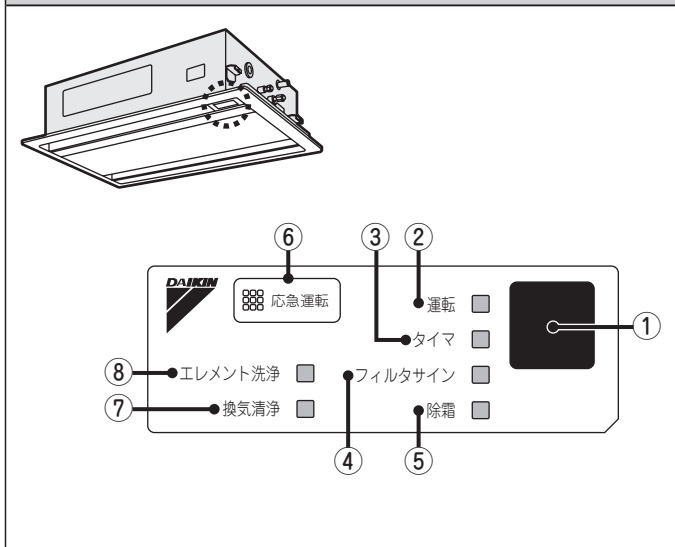
(エラー音)この室内ユニットでは対応していない設定です。

「ピッピッピッ」

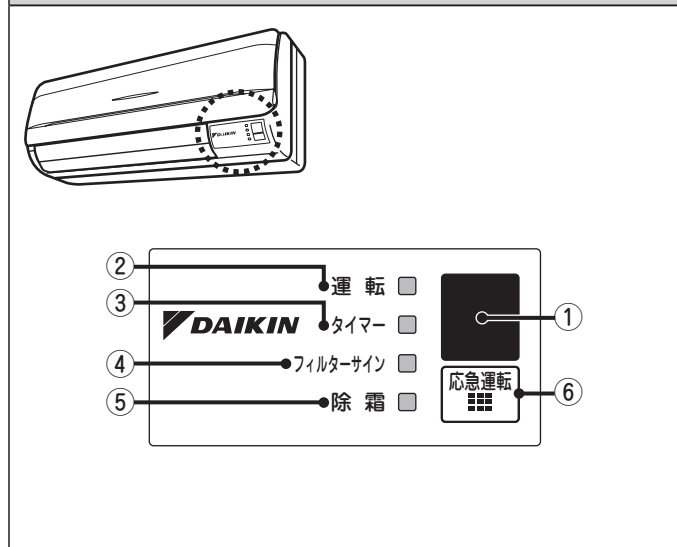
(エラー音)集中管理中につき、このリモコンからの設定・変更はできません。



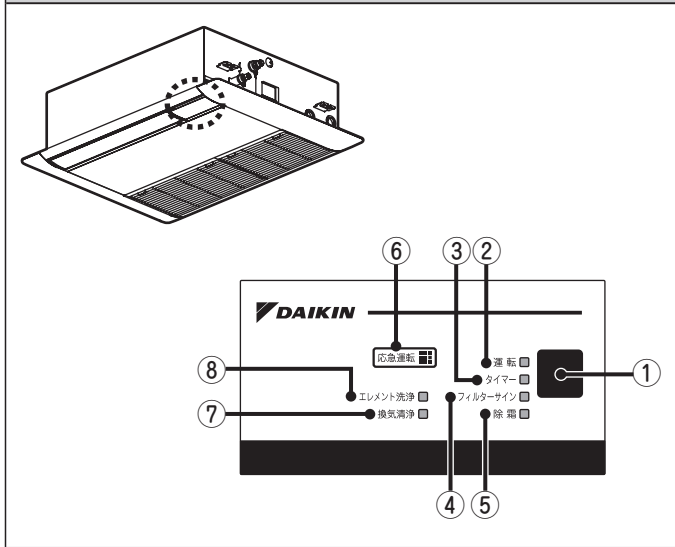
ダブルフロー



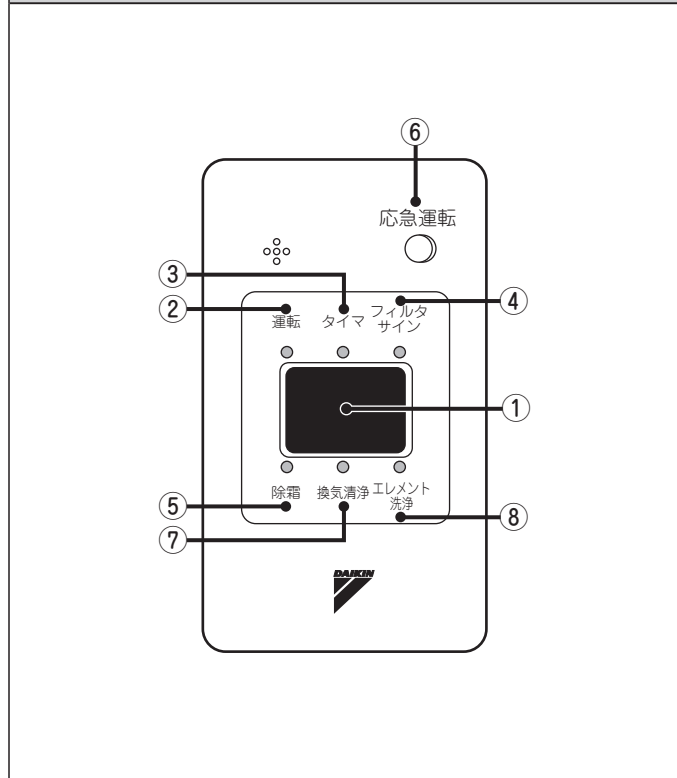
壁掛形



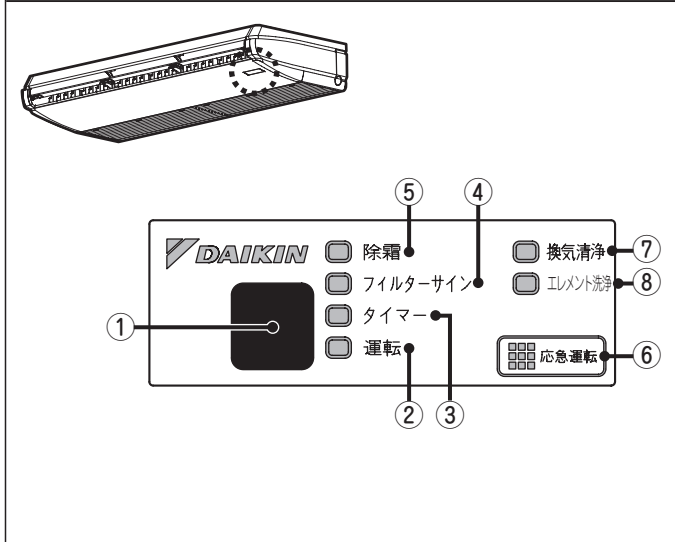
シングルフロー・コーナー



別置受光ユニット



天井吊形



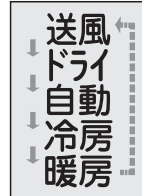
3 基本運転のしかた ダイレクトボタンの使い方

操作する前に

- 機械保護のため、運転を開始する6時間以上前にエアコンの電源を入れてください。
- シーズン中はエアコンの電源を遮断しないでください。始動を円滑にするためです。
- ビル用マルチをご使用の場合は、「3-9 ビル用マルチの運転切換について」をご確認ください。▶16ページ

3-1 運転モードを切り換える

運転切換 ボタンを1回押すごとに、
運転モード表示部の運転モードが
切り換わります。

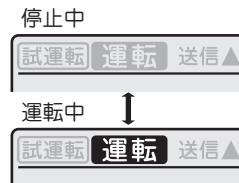


※機種によって設定できない運転モードは表示されません。
※各運転モードに関する詳細は、「3-7 運転の特性」をご確認ください。

▶14ページ

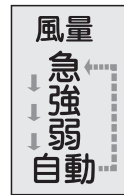
3-2 運転を開始・停止する

運転/停止 ボタンを押します。
停止中に押すと運転を開始し、
運転中に押すと停止します。



3-3 風量を設定する

風量 ボタンを1回押すごとに
風量が切り換わります。

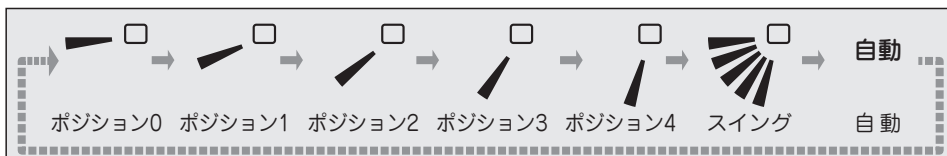


※室内ユニットの種類により「強」・「弱」の2段階調節の場合や、「急」・「強」・「弱」の3段階調節の場合もあります。
また風量調節がない機種は、風量が表示されません。
※「自動」は設定温度と室温により風量を調節しています。
ただし、送風運転時は「強」と同じ風量になります。
※設定風量の詳細については、「3-7 運転の特性」をご確認ください。▶14ページ

3-4 風向を設定する

風向 ボタンを1回押すごとに風向が切り換わります。

※画面の風向表示には右記の2種類があります。
下記表示例は上下方向の場合を示しています。



※風向調節がない機種は風向が表示されません。
※設定風向の詳細については「3-7 運転の特性」▶14ページ
および「3-8 風向設定の内容と働き」▶15ページをご確認ください。



お願い

- 運転停止後、すぐに電源を遮断しないでください。
ドレン排出運転のため、必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因になることがあります。
- 設定変更や運転/停止をした場合、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ることを確認してください。

3-5 温度を設定する

- ▲ ボタンを押すごとに1℃ずつ上がり、
- ▼ ボタンを押すごとに1℃ずつ下がります。

設定温度の範囲

冷房	20℃～35℃
暖房	15℃～30℃
自動	標準温度より-3℃～+3℃ ※「3-8 運転の内容と働き」をご参照ください。 ▶15ページ
マイコンドライ	設定できません
送風	設定できません

※メニュー画面操作中は、このボタンによる設定温度の変更はできません。



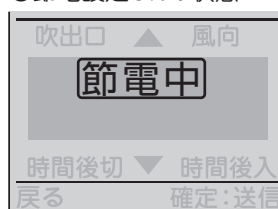
3-6 節電設定のON/OFFを切り換える

節電 ボタンを押すごとに、
節電設定のON/OFFの切り換えができます。

節電設定をONにすると、電気代を抑えるために能力を制限した運転をします。

- 節電設定がONのときは、ドット表示部に「節電中」が表示されます。

●節電設定ONの状態

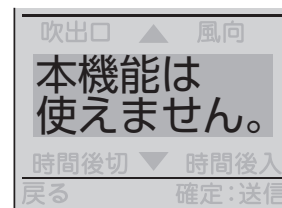


●節電設定OFFの状態



- 室内ユニットに本機能がない場合、または
従リモコンの場合、「節電」ボタンを押すと
ドット表示部に「本機能は使えません。」と
表示されます。

▶17, 42ページ



※メニュー画面操作中は、このボタンによる節電設定ON/OFFの切り換えは
できません。

※機種によっては本機能がないものがあります。

※節電設定の節電率の設定は、「5-6-2 節電設定」をご参照ください。

▶31ページ

ご注意

メニュー画面を操作しているときは、
▲ ▼ ボタンは他の働きするため、
設定温度の変更は行うことができません。
また「節電」ボタンは無効となります。

ご注意

基本運転(運転切換・運転/停止・風向設定・風量設定・温度設定・節電設定ON/OFF)以外はメニュー画面からの設定となります。
メニューについては「4 メインメニュー一覧」をご参照ください。▶18ページ

3-7 運転の特性

冷房・自動冷房運転

- 水平吹出しもしくは下吹出しの状態連続運転した場合、風向羽根に結露しないように、一定の間は設定と異なる風向で運転します。(リモコンには設定した風向が表示されます。)
- 室内温度が低い状態で冷房運転をした場合、室内ユニット熱交換器に霜が着き冷房能力が下がる場合があります。その場合、しばらくの間自動で除霜運転を行います。除霜運転中は溶けた水が飛ぶのを防ぐため、風量「弱」運転になります。(リモコンには設定した風量が表示されます。このとき、室内ユニット表示部の除霜ランプは点灯しません。)
- 外気温度が高い場合、設定温度になるまで時間がかかります。

暖房・自動暖房運転

運転開始時について

- 一般的に暖房運転の場合、冷房運転と比べ設定温度になるまで時間がかかります。タイマー運転を活用した事前の運転開始をおすすめします。

運転停止後について

- 室内ユニット内の熱を取り去るため約1分間送風運転します。

暖房能力の低下や冷風が吹き出すのを防ぐために次の運転をします。

■ 運転開始時および除霜運転終了後

- お部屋全体を暖める温風循環方式なので、運転を開始してから温まるまで、しばらく時間がかかります。エアコン内部の温度がある程度高くなるまでは、室内ファンは自動で微風運転をします。そのとき室内ユニット表示部の除霜ランプが点灯します。(リモコンには設定した風量が表示されます。)
- 冷風が吹き出すのを防ぐために、風向は水平になります。(リモコンには設定した風向が表示されます。)

■ 除霜運転(室外ユニットの霜取り運転)

- 室外ユニットに霜が着くと暖房能力が下がるため自動で除霜運転に切り換わります。除霜運転中は温風が止まり、室内ユニット表示部の除霜ランプが点灯します。(リモコンには設定した風量が表示されます。)
- 約6~8分(最長10分)で、元の運転に戻ります。
- 風向は水平になります。(リモコンには設定した風向が表示されます。)

■ 外気温度と暖房能力について

室内温度が設定温度以上になった場合、エアコンの風は微風運転になります。風向は水平になります。(リモコンには設定した風量・風向が表示されます。)

送風運転

- 室内ユニット内のファンのみが動作して、室内の空気を循環させます。

マイコンドライ運転

- マイコンドライ運転は、運転モード「ドライ」で運転を開始したときの室内温度を自動で設定温度として運転します。また、風量を自動でコントロールします。(リモコンには設定温度・風量の表示はされません。室内温度が下がった場合、エアコンの風が止まる場合があります。)
- 水平吹出しもしくは下吹出しの状態連続運転した場合、風向羽根に結露しないように一定の間、設定と異なる風向で運転します。(リモコンには設定した風向が表示されます。)
- 室内温度が低い状態でマイコンドライ運転をした場合、室内ユニット熱交換器に霜が着く場合があります。その場合、自動でしばらくの間、除霜運転を行います。(このとき、室内ユニット表示部の除霜ランプは点灯しません。)

風向羽根の動き

下記の運転状態のときは自動で風向をコントロールするため、リモコンの表示とは異なる場合があります。

運転状態	設定温度より室温が高いとき(暖房運転の場合)	風が直接体に当たらないように、水平吹出しとなります。
	暖房運転開始時、除霜運転時(暖房運転の場合)	冷風が直接体に当たらないように、水平吹出しとなります。
	下吹出しまたは水平吹出しの状態連続運転したとき	風向羽根に結露しないように一定の間、設定と異なる風向で運転します。
	ドラフト低減が有効なとき	人を検知して風が直接体に当たらないように、水平吹出しとなります。

※暖房運転は、「自動」運転の場合も含まれます。

※機種によって異なりますので、室内ユニットの取扱説明書をご確認ください。

3-8 運転の内容と働き

冷房	室内の温度を涼しくします。 おすすめ設定温度は 26～28℃ です。
暖房	室内の温度を暖めます。 おすすめ設定温度は 18～23℃ です。
送風	室内の空気を循環させます。
マイコンドライ	冷え過ぎを防止するために室内温度をできるだけ下げないよう、弱めの冷房運転と停止を繰り返し温度と風量を自動でコントロールすることで湿気を取ります。
自動	室内の温度に合わせて冷房運転と暖房運転を自動で切り換えます。 設定温度は、標準(冷房27℃・暖房22℃)となります。

自動(冷暖自動)について

自動モードで運転を開始すると、室内温度に合わせて運転内容と設定温度を自動で選び運転を始めます。また、運転中も室内温度の変化に応じて運転内容と設定温度を自動で切り換えます。

●標準温度の場合、室内温度の変化に伴い、下表のように運転内容と設定温度が切り換わります。

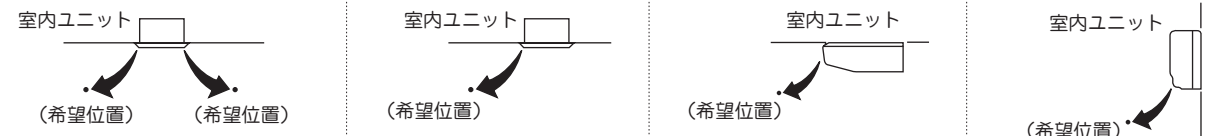
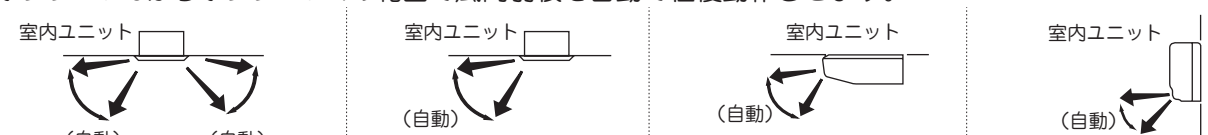
室内温度	運転内容	設定温度
27℃以上	冷房	27℃
27℃未満25℃以上	送風	27℃
25℃未満22℃以上	送風	22℃
22℃以下	暖房	22℃

※設定温度は、お好みに合わせて標準温度より+3℃(高め)から-3℃(低め)の範囲で変更できます。設定温度を変更すると、運転モードが切り換わる温度も同様にシフトしていきます。

3

風向設定の内容と働き

風向羽根の可動範囲は室内ユニットの機種によって異なりますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

風向設定	ラウンドフロー、センシングフロー エコ・ラウンドフロー、S-ラウンドフロー ダブルフロー、ショーカセ、ワンダ風流	シングルフロー コーナー	天吊	壁掛
固定	●ポジション0からポジション4の範囲でご希望の位置に風向を固定させることができます。 			
スイング	●ポジション0からポジション4の範囲で風向羽根を自動で往復動作させます。 			
自動	●室温や人の在否により自動で風向を変化させます。ただし送風運転時はポジション0になります。 ※機種によっては、本機能が設定できないものがあります。			
個別	●上記、3とおりの風向と「風ブロック(風向羽根が反転して吹出口を閉じた状態)」を吹出口ごとに設定することができます。▶21ページ ※風ブロックは1方向のみ設定できます。 ※機種によっては、本機能が設定できないものがあります。			

使用条件

下記以外の使用条件で長時間運転すると、安全装置が働き運転しないことや室内ユニットから露が落ちたり、または室内ユニット内部で凍結し水漏れの原因となることがあります。

運転モード	タイプ	使用条件(室内ユニット吸込空気)			
		スカイエア		ビル用マルチ	
		温度	湿度	温度	湿度
冷房	冷暖房兼用・冷房専用	21～32℃	80%以下	21～35℃ ^{注)2}	80%以下
暖房	冷暖房兼用	15～27℃	—	15～27℃	—
自動	冷暖房兼用	冷房	21～32℃	80%以下	
		暖房	15～27℃	—	

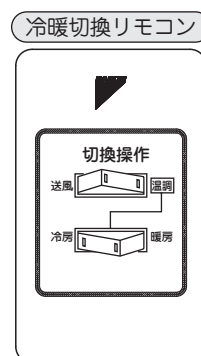
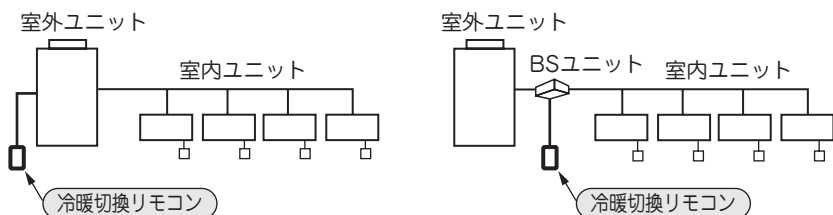
注)1. 室内ユニットの使用条件は接続する室外ユニットにより異なります。室外ユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。
 2. ビル用マルチの水熱源ユニットに接続した場合の室内使用温度条件は、21～32℃です。
 3. ビル用マルチの外気処理エアコンの使用条件は、当該機種の取扱説明書をご覧ください。
 4. 機種によっては、設定可能範囲全域にわたっての設定ができない機種があります。詳しくは販売店にお問合せください。

3-9 ビル用マルチの運転切換について

ビル用マルチシステムでは、室外ユニット(またはBSユニット)で「温調(冷房・暖房)」・「送風」運転の一括切換を行うために、室外ユニット(またはBSユニット)に「冷暖切換リモコン」を設置する場合があります。(下記A参照)
 また、「冷暖切換リモコン」を設置していないシステムでは、複数の室内ユニットのうち特定の室内ユニットに「冷暖選択権」を設定して「冷房」・「暖房」の切換権限をもたせることで、他の室内ユニットの運転切換を管理します。(下記B参照)

A 「冷暖切換リモコン」を設置している場合

●ワイヤレスリモコンで運転切換を行う前に、「冷暖切換リモコン」を下表のとおり設定してください。

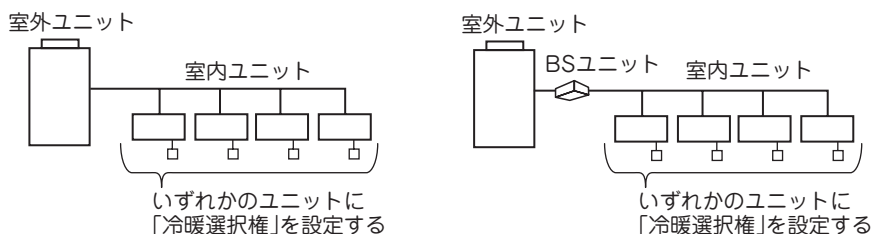


冷暖切換リモコンの運転モードと設定		ワイヤレスリモコンで切換可能な運転モード*
冷房 マイコンドライ	上段：温調 下段：冷房	冷房・マイコンドライ・送風
暖房	上段：温調 下段：暖房	暖房・送風
送風	上段：送風 下段：-	送風のみ

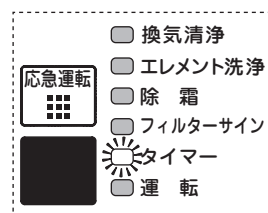
※「冷暖切換リモコン」を設置している場合、「自動」運転はできません。

B 「冷暖切換リモコン」を設置していない場合

●ワイヤレスリモコンを使って、はじめに下記の手順で特定の室内ユニットに「冷暖選択権」を設定してください。



- 1) ワイヤレスリモコンの「運転切換」ボタンを約4秒間押し続けます。
 同一の室外ユニットまたはBSユニットにつながっている、すべての室内ユニットの表示部にあるタイマランプが点滅します。
- 2) 「冷暖選択権」を設定したい室内ユニットに向けてもう1度「運転切換」ボタンを押します。
 設定したい室内ユニット表示部のタイマランプの点滅が止まると設定完了です。



※表示部の形式は機種によって異なります。

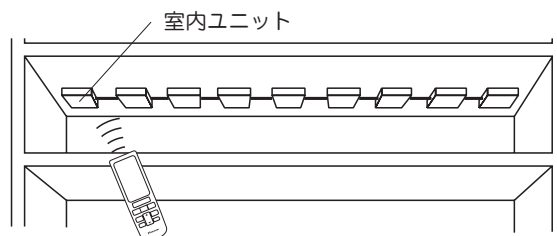
ワイヤレスリモコンでの運転切換は、「冷暖選択権」をもつ室内ユニットに向けて送信してください。「冷暖選択権」をもたない室内ユニットの運転は、「冷暖選択権」をもつ室内ユニットに追従します。「冷暖選択権」の設定を変更する場合は、1～2)の手順を再度行ってください。
 ※「冷暖選択権」のない室内ユニットに向けて送信すると、冷暖切換や運転モードの切換はできずに「ピーッ」というエラー音が鳴ります。

3-10 複数台同時運転の場合

複数台の室内ユニットを同時運転するシステムの場合、下記のリモコン制御が可能です。

1つのリモコンでグループ制御

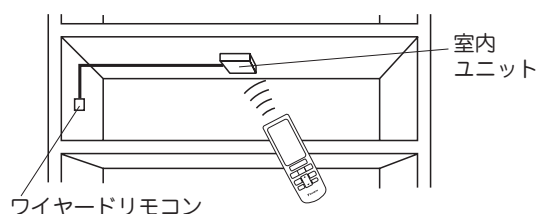
- 1つのリモコンで最大16台まで運転操作できます。
- すべての室内ユニットが同じ設定となります。



3-11 2リモコン制御の場合

2リモコン制御

- 2つのリモコン(ワイヤードとワイヤレス)で1台(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットを運転操作できます。このとき、ワイヤードリモコンは主リモコンに、ワイヤレスリモコンは従リモコンになります。また、ワイヤレスのみの2リモコン制御はできません。
- 別置受光ユニットでの2リモコン制御は、ワイヤレスリモコンからタイマー運転はできません。また、室内ユニット表示部の表示は、運転ランプのみになります。
- ワイヤードリモコンで運転操作した場合、ワイヤレスリモコンの表示は変更されません。



お願い

- グループ制御・2リモコン制御の組合わせや設定については、必ずお買い上げの販売店にご確認ください。
- グループ制御・2リモコン制御の組合わせや設定を変更される場合はご自分でなさらずに、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

リモコンを併設する場合のメニュー項目の設定について

室内ユニットを2つのリモコンで制御する場合、従リモコンでは下記のメニュー項目の設定ができません。主リモコン(ワイヤード)で設定してください。

- | | | | |
|-----------|-----------|---------|---------|
| ●風向個別 | ●消し忘れタイマー | ●節電設定 | ●ドラフト低減 |
| ●設定温度自動復帰 | ●不在時停止 | ●不在時省エネ | |

4 メインメニュー一覧

メインメニューには次の項目があります。★機種によっては本機能がないもの(一部機能が制限されるもの)があります。

メニュー		詳細内容	操作ページ
エコ全自動★		室温や人の在否により風量および風向を自動で制御し、省エネ運転を行います。 エコ全自動を解除するときは風量または風向を「自動」以外に設定してください。	20
風向個別★	個別設定	室内ユニットの吹出口ごとに風向を設定します。 ●吹出口付近に表示している吹出口マーク (□・□□・□□□・□□□□)に合わせておのおの風向を設定します。 ●スカイエアの場合は同時運転マルチで最大4台(ユニットA・B・C・D)まで設定可能です。 ●ビル用マルチの場合は、1グループで最大16台(ユニット0~15)まで設定可能です。	21
	個別設定 オールリセット	風向個別設定の内容をすべてリセットします。	24
快速冷暖★		すばやく快適な室内温度にします。 (マイコンドライ・送風運転の場合を除く。) ●快速冷暖運転は、最大30分です。	25
タイマー設定	切タイマー	運転時に停止させるまでの時間を1時間単位で設定します。	27
	入タイマー	停止時に運転させるまでの時間を1時間単位で設定します。	27
	消し忘れ タイマー	運転開始～停止までの時間を設定します。 ●設定時間は10分単位で30~180分まで選択可能です。	28
省エネ・節電	節電設定★	定格電力を100%として設定した節電率(%)以下で節電運転します。 ※節電中は電力消費のピークを制限するため、室温が設定温度に至らない場合があります。快適性を優先したい場合は節電設定をOFFにするか節電率の設定により最大出力を調整してください。 (サーバルームなど人のいない環境でご使用の場合は、必ず本設定が解除されていることを確認してください。)	31
	温度自動復帰	リモコンの設定温度を変更しても一定時間後に設定した温度に戻ります。 ●設定時間は30分単位で30~120分まで選択可能です。 ●冷房復帰温度は20~35℃、暖房復帰温度は15~30℃です。 ※自動運転時は機能しません。	32
	温度範囲制限	設定温度範囲を制限します。 ●運転モードによる温度範囲の制限が可能です。 ※自動運転時は機能しません。	33
	不在時停止★	人がいない状態が一定時間続いた場合、自動で運転を停止します。 ●設定時間は30分単位で60~180分まで選択可能です。 ※人検知センサー機能付きの機種のみ対応しています。 サーバルームなど人のいない環境でご使用される場合は、必ず本設定が無効となっていることを確認してください。	34
	不在時省エネ★	人がいない状態が一定時間続いた場合、自動で空調目標温度を変化させて能力を制限した運転を行います。 人を検知すると通常の設定温度に戻ります。 ※人検知センサー機能付きの機種のみ対応しています。 サーバルームなど人のいない環境でご使用される場合は、必ず本設定が無効となっていることを確認してください。	35
連絡先表示		サービス連絡先を表示します。	36
ドラフト低減★		風向自動(エコ全自動)設定時に、人を検知すると風向を水平向きにして風あたりによる不快感を低減させます。 ※人検知センサー機能付機種のみ対応しています。 ※本機能は初期状態で有効になっています。	37
バックライト調整		バックライト(画面の明るさ)の調整を行います。	38
コントラスト調整		液晶の濃度の調整を行います。	39
フィルターサインリセット		ユニット表示部のフィルターサインランプやエレメント洗浄ランプを消します。 ※詳細は室内ユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。	41

注)接続する機種により設定できる項目が異なります。メニューには設定可能な項目のみが表示されます。

5 メニューの操作

メニューをリモコンに表示して操作します。

※機種によって対応していないメニューがあります。その場合表示されません。



5-1 メインメニューを表示する

操作方法

1

メニュー ボタンを押します。

ドット表示部に2つのメニューが表示されます。



2

▲ または **▼** ボタンを押すと画面がスクロールします。

設定したいメニューを選択します。

※反転している部分が選択中のメニューです。▶8ページ



確定 ボタンを押します。

ドット表示部に、選択したメニューの設定内容またはサブメニューが表示されます。
※右記は「快速冷暖」を選択・確定した場合の表示です。

選択したメニューの詳細を設定するには、各メニューの操作方法をご覧ください。

▶20~39ページ



ご注意

ボタン操作後に約60秒が経過すると、メニュー表示および設定画面が消えて基本画面に戻ります。

ただし、ユニットへ送信したときは、送信完了後約10秒で消えます。

これはリモコンの電池の消耗を抑えるためです。

操作中に基本画面に戻った場合は、再度1の手順からやりなおしてください。

5-2 エコ全自動

室温や人の在否により風量および風向を自動で制御し、省エネ運転を行います。

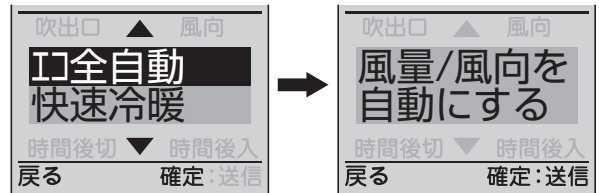
※この機能は「冷房」・「暖房」・「自動」運転時にのみ有効です。
 ※風量と風向に「自動」モードがない機種は対応できません。



操作方法

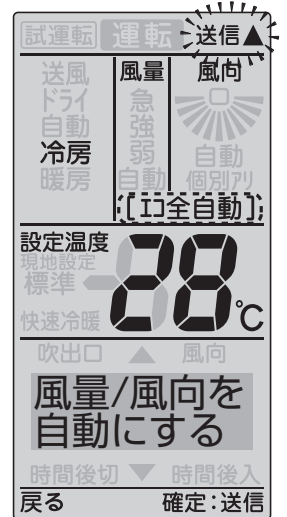
1 **メニュー** ボタンを押し、**エコ全自動** を選択します。
 ドット表示部にメニューが表示されます。

※通常「エコ全自動」はメニューの先頭にあります。
 他のメニューが選択されている場合は、
 または ボタンで
 スクロールして選択してください。



確定 ボタンを押します。
 メニュー表示部に、「風量/風向を自動にする」と表示されます。

2 もう1度 **確定** ボタンを押します。
 「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。
 基本画面には「エコ全自動」が表示されます。
 これで設定完了です。



エコ全自動は、 ・ ボタンを押して、風量・風向の両方を「自動」にすることも設定ができます。
 エコ全自動を解除するときは、 ・ ボタンのいずれかを押し、「自動」以外に設定してください。

※風量・風向の設定は「3 基本運転のしかた」をご参照ください。▶12ページ

5-3 風向個別

吹出口ごとに独立した風向羽根を制御し、風向を個別設定します。

※機種によっては対応していない機能があります。その場合表示されません。



5-3-1 風向個別設定メニューを表示する

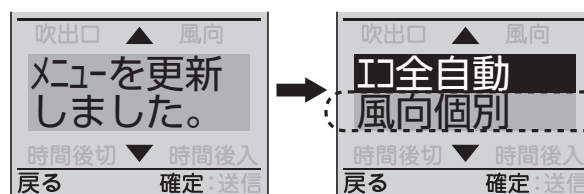
操作方法

- 1 **メニュー** ボタンを押します。
ドット表示部にメニューが表示されます。

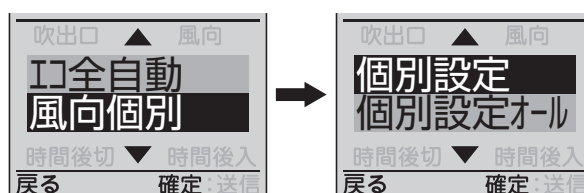
※このとき「風向個別」はメニュー項目に含まれていません



- 2 メニュー表示中に、もう一度 **メニュー** ボタンを4秒以上押し続けます。
ドット表示部に「メニューを更新しました。」と表示され、その直後に「風向個別」が追加されたメニューが表示されます。



- 3 **▲** または **▼** ボタンを押して **風向個別** を選択します。
確定 ボタンを押します。
ドット表示部にサブメニューの「個別設定」・「個別設定オールリセット」が表示されます。



詳細の設定・解除のしかたについては、「5-3-2 個別設定」▶22ページ および「5-3-3 個別設定オールリセット」▶24ページ をご参照ください。

5

5-3-2 個別設定

吹出口ごとに風向(「風向固定」・「スイング」・「風ブロック」・「個別ナシ」)を設定します。

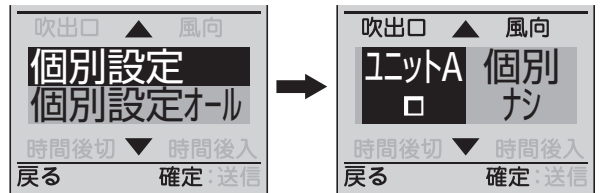
※「風ブロック」は1方向のみ設定可能です。
※機種によっては対応していない機能があります。

操作方法

1 この設定を行うには、はじめに「5-3-1 風向個別設定メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶21ページ

2 ▲ または ▼ ボタンを押して **個別設定** を選択します。

※通常「個別設定」は右図のようにメニューの先頭にあります。
他のメニューが選択されている場合は、
▲ または ▼ ボタンでスクロールして選択してください。



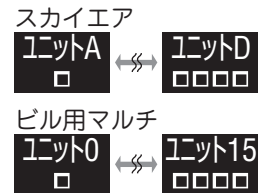
確定 ボタンを押します。

ドット表示部に設定内容が表示されます。
●左側：(上段)ユニット名・(下段)吹出口、右側：風向
●反転している側が選択中の項目です。



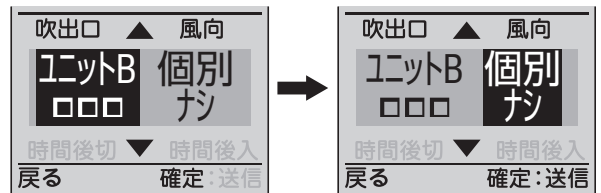
3 左側が反転している状態で、▲ または ▼ ボタンを押して、設定するユニットと吹出口を選択します。

- ユニット：スカイエアは同時運転マルチで最大4台(ユニットA~D)まで設定可能です。
ビル用マルチは1グループで最大16台(ユニット0~15)まで設定可能です。
- 吹出口：吹出口付近に表示された吹出口マーク(□・□□・□□□・□□□□)にあわせて吹出口を選択します。



確定 ボタンを押します。

左側のユニット・吹出口が確定し、
反転部分が右側の風向部分へ移動します。



4

▲または▼ボタンを押し、設定した吹出口に対してご希望の風向を選択します。



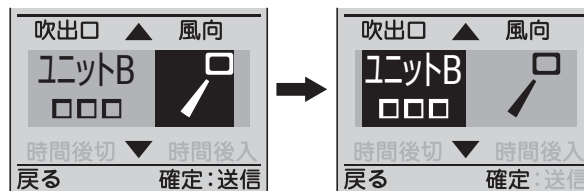
確定 ボタンを押します。

「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。反転部分は左側のユニット・吹出口部分へ移動します。これで設定は完了です。

※「風ブロック」機能は、以下の機種にのみ対応しています。

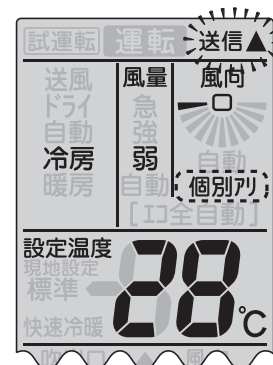
以下の機種以外は、リモコンに「風ブロック」が表示されても設定することはできません。

「風ブロック」対応機種：FHCP-B~, C~, D~
 FHCXP-B, CB
 FXYFP-B, BA, C
 FGXFP-B, C



●つづけて別の吹出口の風向を設定する場合は、3、4の手順を繰り返してください。

各吹出口の風向を設定するたびに、「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。風向個別設定を行うと、風向表示部に「個別アリ」が表示されます。



5

5-3-3 個別設定オールリセット

風向個別設定を一括で解除します。

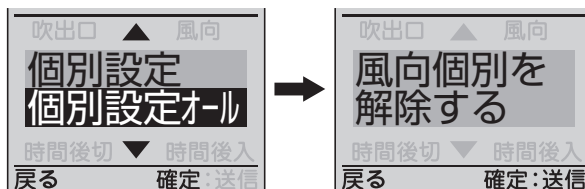
操作方法

1 この設定を行うには、はじめに「5-3-1 風向個別設定メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶21ページ

2 ▲ または ▼ ボタンを押して
個別設定オールリセット を選択します。

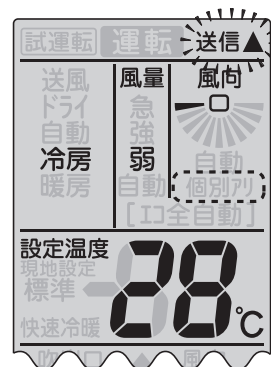
確定 ボタンを押します。

ドット表示部に「風向個別を解除する」と表示されます。



3 もう1度 確定 ボタンを押します。

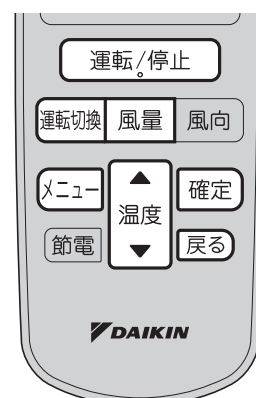
「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。
基本画面の「個別アリ」表示が消灯すると、設定完了です。



5-4 快速冷暖

室内ユニットの風量を自動でコントロールし、
室外ユニットの能力を上げて、すばやく快適な室温にします。

- ※最大30分間運転し、自動で通常運転に戻ります。
- ※運転切換や風量切換を行ったときも、通常運転に戻ります。
- ※「冷房」・「暖房」・「自動」で運転中の場合のみ有効です。「送風」・「ドライ」の場合は設定できません。
- ※風量表示は「自動」に固定されます。
- ※暖房運転時、風量がアップし、通常より吹出温度が低くなる場合があります。
お好みに合わない場合は、解除してください。

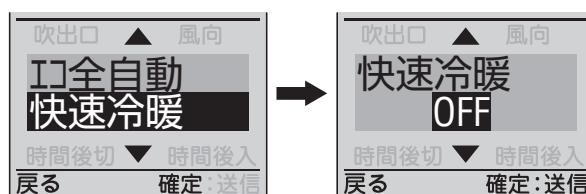


操作方法

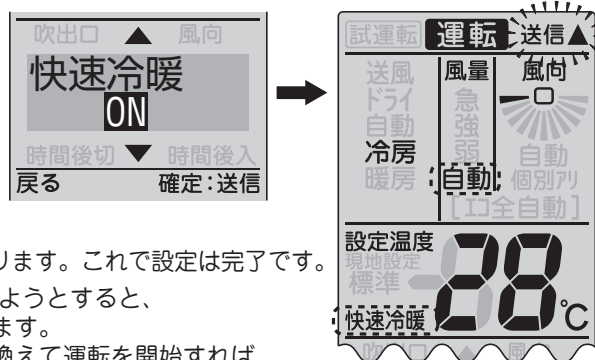
1 **メニュー** ボタンを押します。
ドット表示部にメニューが表示されます。



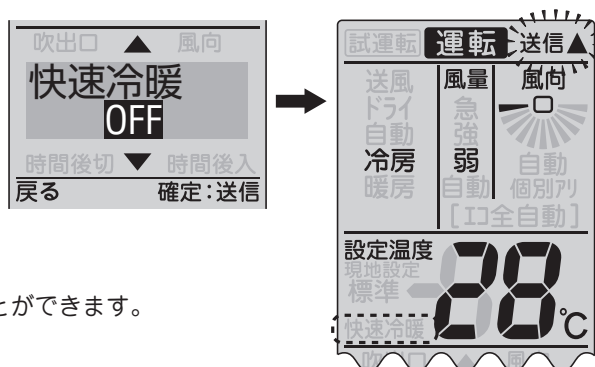
2 **▲** または **▼** ボタンを押して
快速冷暖 を選択します。
確定 ボタンを押します。
ドット表示部に、「快速冷暖**OFF**」が表示されます。



3 ●快速冷暖を設定(ON)する場合は、
▲ または **▼** ボタンを押して
「快速冷暖**ON**」を選択します。
確定 ボタンを押します。
「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。
基本画面の「快速冷暖」表示が点灯し、風量表示が「自動」に変わります。これで設定は完了です。
※運転停止中または「送風」・「ドライ」で運転中に設定(ON)しようとするとき、
「快速冷暖」表示が10秒間点滅して、設定操作は無効となります。
ただし、10秒間の点滅中に「冷房」・「暖房」・「自動」に切り換えて運転を開始すれば、
「快速冷暖」表示が点灯に変わり、設定を完了させることができます。



●設定した快速冷暖を解除(OFF)する場合は、
▲ または **▼** ボタンを押して
「快速冷暖**OFF**」を選択します。
確定 ボタンを押します。
「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。
「快速冷暖」表示が消灯すると解除は完了です。
※風量を「自動」以外に切り換えることでも解除(OFF)することができます。



5-5 タイマー設定

3種類のタイマー設定ができます。

- 切タイマー：設定した時間が経過すると運転を停止します。
- 入タイマー：設定した時間が経過すると運転を開始します。
- 消し忘れタイマー：運転開始するたびに、設定時間が経過すると運転を停止します。

※切タイマーと消し忘れタイマーの併用はできません。
 ※切タイマーと入タイマーは都度の設定が必要です。
 ※消し忘れタイマーは1度設定すると継続して有効です。

(**運転/停止** ボタンを押して運転開始した場合にのみ有効です。)



5-5-1 タイマー設定メニューを表示する

操作方法

- 1** **メニュー** ボタンを押します。
 ドット表示部にメニューが表示されます。



- 2** **▲** または **▼** ボタンを押して **タイマー設定** を選択します。
確定 ボタンを押します。
 表示部にタイマー設定のサブメニューが表示されます。
- 切タイマー
 - 切タイマー解除
 - 入タイマー
 - 入タイマー解除
 - 消し忘れタイマー
 - 消し忘れタイマー解除



選択したタイマーの設定・解除のしかたについては、各操作方法をご参照ください。▶27~28ページ

5-5-2 切タイマー・入タイマー

運転停止(切)または運転開始(入)までの時間を1時間単位で設定します。

※設定した時間はタイマー運転完了時に解除されるので、ご使用の都度設定してください。

操作方法

1 この設定を行うには、はじめに「5-5-1 タイマー設定メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶26ページ

2 ▲ または ▼ ボタンを押して
切タイマー または 入タイマー を選択します。

確定 ボタンを押します。

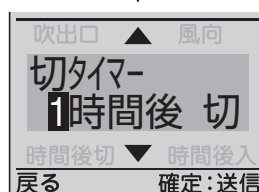
ドット表示部に切タイマーまたは入タイマーの設定時間が表示されます。

※現在の設定時間が表示されています。

●切タイマーの場合



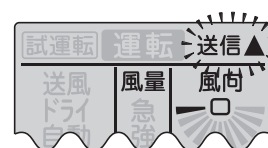
●入タイマーの場合



3 ▲ または ▼ ボタンを押して、
ご希望の運転停止時間または運転開始時間を
設定します。
※1時間単位で、1~72時間の範囲で設定可能です。

確定 ボタンを押します。

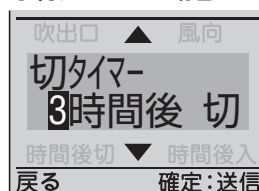
「送信▲」が2度点滅し、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。
これで切タイマーまたは入タイマー時間の設定は完了です。



基本画面に戻ると、ドット表示部に設定時間が表示されます。

※基本画面に戻するには、**戻る** ボタンを数回押してください。

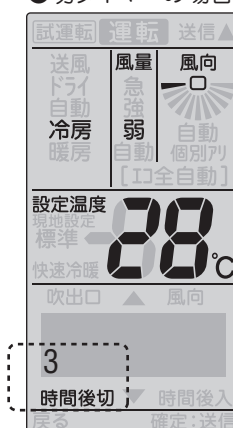
●切タイマーの場合



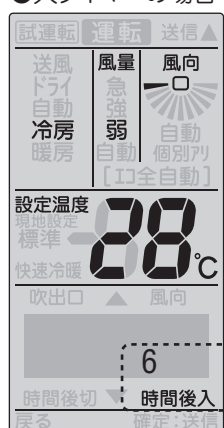
●入タイマーの場合



●切タイマーの場合



●入タイマーの場合



5-5-3 消し忘れタイマー

運転開始するたびに、設定時間が経過すると運転を停止します。

※消し忘れタイマーは1度設定すると継続して有効です。

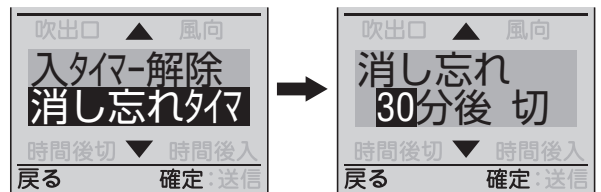
操作方法

- この設定を行うには、はじめに「5-5-1 タイマー設定メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶26ページ
※「切タイマー」と「消し忘れタイマー」は同時に設定できません。

- ▲ または ▼ ボタンを押して
消し忘れタイマー を選択します。

確定 ボタンを押します。

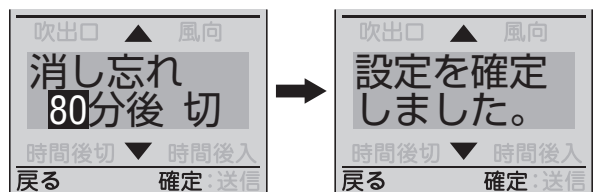
ドット表示部に消し忘れタイマーの設定時間が表示されます。
※30分(初期設定値)または前回の設定時間が表示されています。



- ▲ または ▼ ボタンを押して、
ご希望の運転停止時間を設定します。
10分単位で、30～180分の範囲で設定可能です。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に「設定を確定しました。」が約1秒間表示されます。
これで消し忘れタイマー時間の設定は完了です。



5-5-4 タイマーの解除

設定した各タイマーを解除します。

操作方法

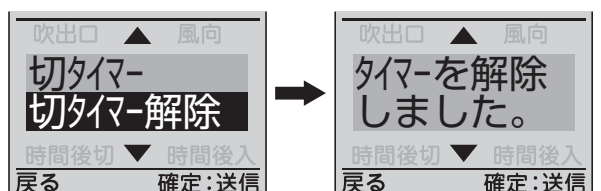
- この設定を行うには、はじめに「5-5-1 タイマー設定メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶26ページ

- ▲ または ▼ ボタンを押して、
解除メニュー(**切タイマー解除** ・ **入タイマー解除** ・ **消し忘れタイマー解除**) を選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に「タイマーを解除しました。」が約1秒間表示されるとタイマーの解除は完了です。

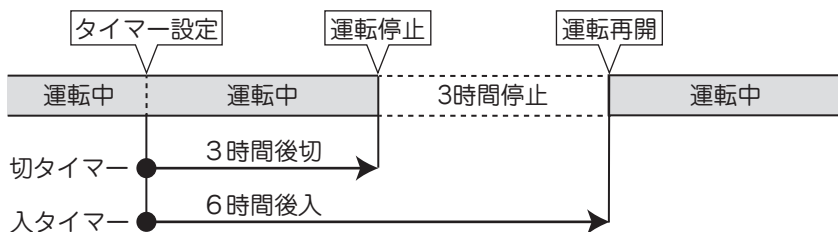
※右図は「切タイマー」を解除した場合の表示です。



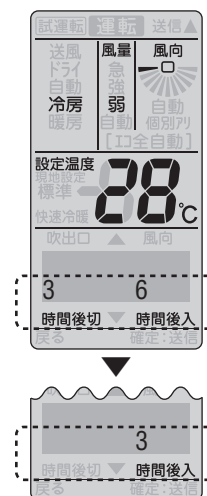
タイマー使用例

■切タイマーと入タイマーを組み合わせて使用する

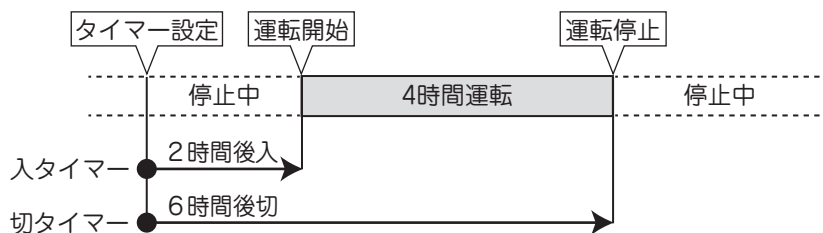
(例)運転中、今から3時間後に運転を停止し、6時間後に運転を再開する。



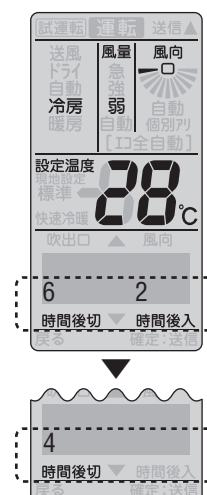
切タイマーにより運転が停止すると、切タイマーの時間表示が消えて、入タイマーの時間表示は「6時間後入」から「3時間後入」に変更されます。



(例)停止中、今から2時間後に運転を開始し、6時間後に運転を停止する。

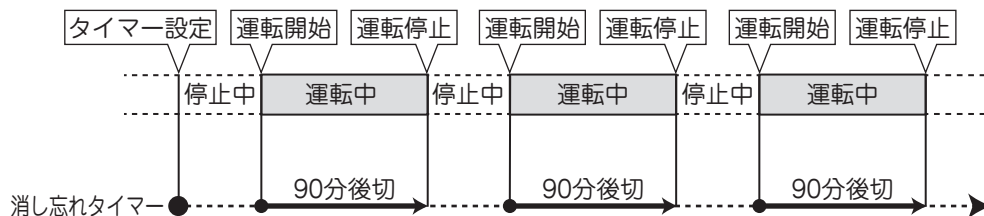


入タイマーにより運転が開始すると、入タイマーの時間表示は消えて、切タイマーの時間表示は「6時間後切」から「4時間後切」に変更されます。

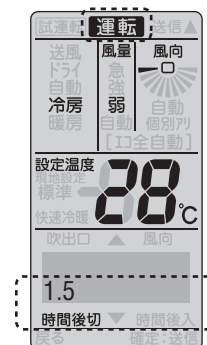


■消し忘れタイマーを使用する

(例)運転を開始すると、毎回90分後に運転を停止する。※ **運転/停止** ボタンを押して運転開始した場合にのみ有効です。



設定後は、**運転/停止** ボタンで運転を開始すると設定時間が表示されます。停止中は表示しません。また、設定はタイマーを解除するまで繰り返し有効です。



■ご注意

- 切タイマーおよび入タイマーは、運転中・停止中に関わらず、タイマーを設定した時点からカウントを開始します。
- 切タイマーと消し忘れタイマーは併用できません。
- 消し忘れタイマーは、**運転/停止** ボタンを押して運転開始した場合にのみ有効です。入タイマーで運転開始した場合は、消し忘れタイマーは動作しません。
- 消し忘れタイマーは1度設定すると運転開始のたびに動作を繰り返します。無効にしたいときや切タイマーを使用するときは「消し忘れタイマー解除」を行ってください。

5-6 省エネ・節電

5種類の機能が設定できます。

- 節電設定 ● 温度自動復帰 ● 温度範囲制限
- 不在時停止 ● 不在時省エネ

※対応していない機種の場合はリモコンに表示されません。



5-6-1 省エネ・節電メニューを表示する

操作方法

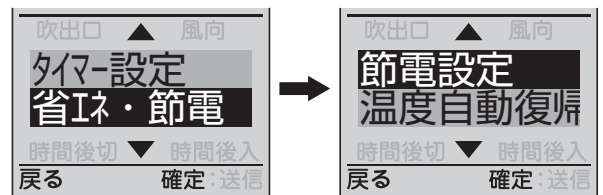
- 1** **メニュー** ボタンを押します。
ドット表示部にメニューが表示されます。



- 2** **▲** または **▼** ボタンを押して **省エネ・節電** を選択します。
確定 ボタンを押します。
ドット表示部にサブメニューが表示されます。

- 節電設定
- 温度自動復帰
- 温度範囲制限
- 不在時停止
- 不在時停止解除
- 不在時省エネ

詳細の設定・解除については、各操作方法をご参照ください。▶31~35ページ



5-6-2 節電設定

定格電力を100%として設定した節電率(%)以下で節電運転します。

※設定した節電率を有効にするには、
節電 ボタンで節電設定ONに切り換える必要があります。

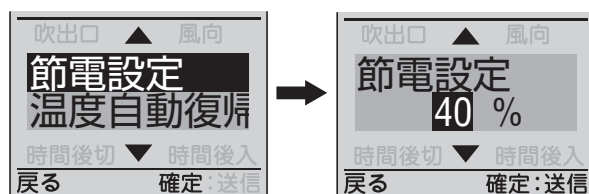
操作方法

1 この設定を行うには、はじめに「5-6-1 省エネ・節電メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶30ページ

2 ▲ または ▼ ボタンを押して **節電設定** を選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に、節電設定の節電率が表示されます。



3 ▲ または ▼ ボタンを押して節電率を設定します。

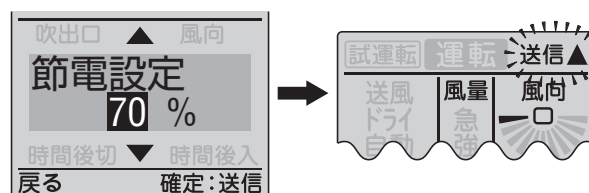
節電率の設定範囲
 ご使用の機種によって異なりますので、表示にしたがって設定してください。

- 40%と70%のどちらかを選択
- 40~100%の範囲で、5%単位で設定

※節電率を設定できない機種の場合は表示されません。

確定 ボタンを押します。

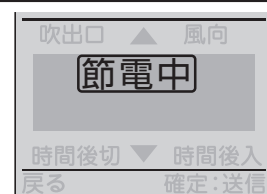
「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。これで設定完了です。



5

お願い

- この設定を有効にするには、節電設定ONに切り換える必要があります。
 節電設定ONに切り換えるには、まず上記の設定完了後に基本画面に戻り、
節電 ボタンを押してドット表示部が「節電中」になったことを確認してください。
 「3-6 節電設定のON/OFFを切り換える」をご参照ください。 ▶13ページ



5-6-3 温度自動復帰

リモコンの設定温度を変更しても一定時間後に設定した温度に戻します。

※自動運転時には機能しません。

操作方法

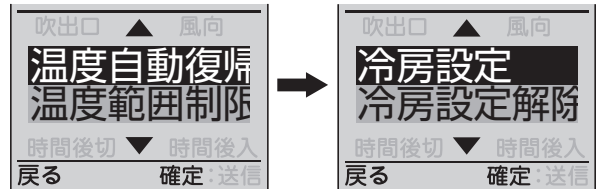
1 この設定を行うには、はじめに「5-6-1 省エネ・節電メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶30ページ

2 ▲ または ▼ ボタンを押して **温度自動復帰** を選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に下記のサブメニューが表示されます。

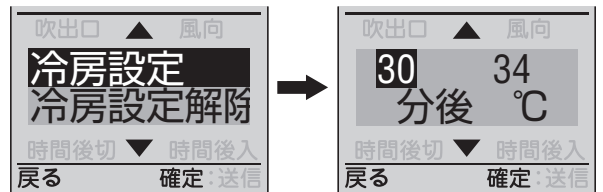
- 冷房設定
- 冷房設定解除
- 暖房設定
- 暖房設定解除



3 ▲ または ▼ ボタンを押して、**冷房設定** または **暖房設定** を選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部の左側に時間、右側に温度が表示されます。
※反転している部分が選択中の項目です。

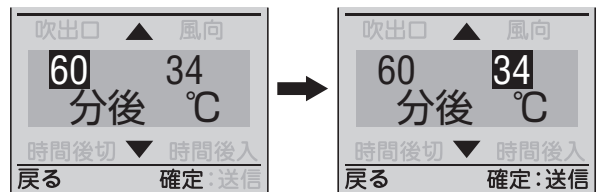


4 ▲ または ▼ ボタンを押して、**自動復帰する時間を設定** します。

※30～120分の範囲で、30分単位で設定できます。

確定 ボタンを押します。

反転部分が右側の温度表示に移動します。

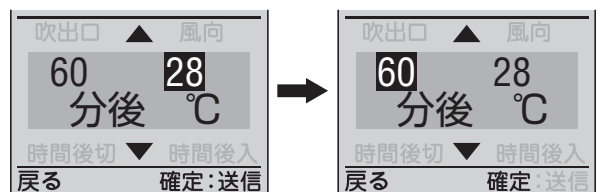


5 ▲ または ▼ ボタンを押して、**自動復帰する温度を設定** します。

※温度範囲は、冷房：20～35°、暖房：15～30℃です。

確定 ボタンを押します。

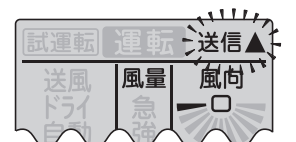
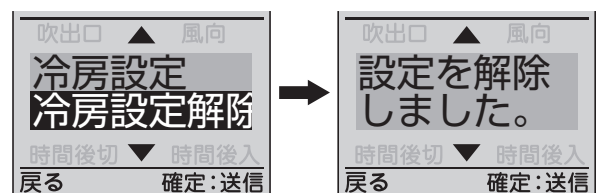
反転部分が左側の時間設定に移動します。
また、「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピピッ」と鳴ります。これで設定完了です。



●温度自動復帰の設定を解除する場合
3の手順で、解除メニューを選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に「設定を解除しました。」が約1秒間表示されます。さらに、「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピピッ」と鳴ります。これで解除は完了です。



5-6-4 温度範囲制限

設定温度の範囲を制限します。

※自動運転時には機能しません。

操作方法

- この設定を行う前に運転停止中であることを確認してください。
運転中に設定を変更した際、設定範囲内で運転しない場合があります。
はじめに「5-6-1 省エネ・節電メニューを表示する」の操作を行ってください。

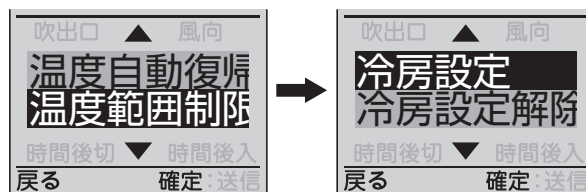
▶30ページ

- ▲ または ▼ ボタンを押して
温度範囲制限 を選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に下記のサブメニューが表示されます。

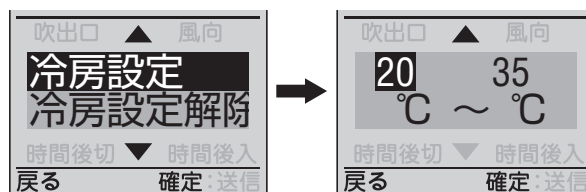
- 冷房設定
- 冷房設定解除
- 暖房設定
- 暖房設定解除



- ▲ または ▼ ボタンを押して、
冷房設定 または **暖房設定** を選択します。

確定 ボタンを押します。

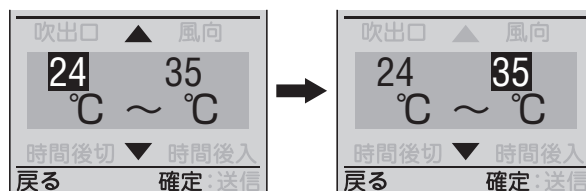
ドット表示部の左側に最低温度、右側に最高温度が表示されます。
※反転している部分が選択中の項目です。



- ▲ または ▼ ボタンを押して、
最低温度を設定します。
※最低温度下限は、冷房時：20°C・暖房時15°Cです。

確定 ボタンを押します。

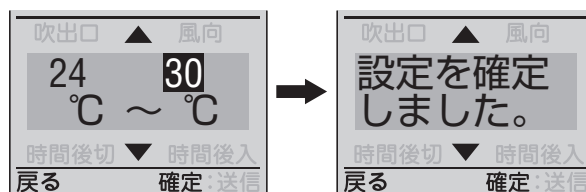
反転部分が右側の最高温度表示に移動します。



- ▲ または ▼ ボタンを押して、
温度範囲制限を設定します。
※最高温度上限は、冷房時：35°C・暖房時30°Cです。

確定 ボタンを押します。

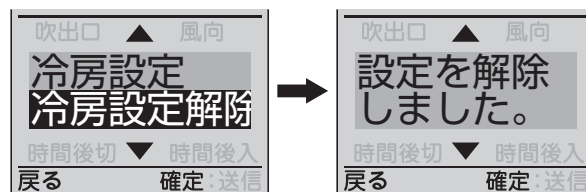
ドット表示部に「設定を確定しました。」が約1秒間表示されると設定完了です。



- 温度範囲制限の設定を解除する場合
3の手順で、解除メニューを選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に「設定を解除しました。」が約1秒間表示されると解除は完了です。



5

5-6-5 不在時停止

人がいない状態が一定時間続いた場合、自動で運転を停止します。

※人検知センサー機能付きの機種のみ対応しています。
 サーバルームなど人のいない環境で
 ご使用される場合は必ず本設定が無効となっている
 ことを確認してください。

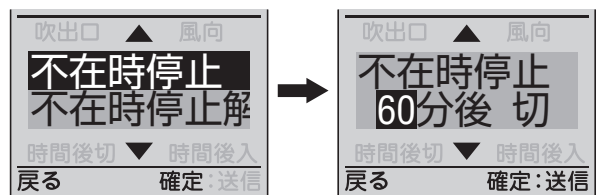
操作方法

1 この設定を行うには、はじめに「5-6-1 省エネ・節電メニューを表示する」の操作を行ってください。
 ▶30ページ

2 ▲または▼ボタンを押して
不在時停止 を選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に不在時停止時間が表示されます。

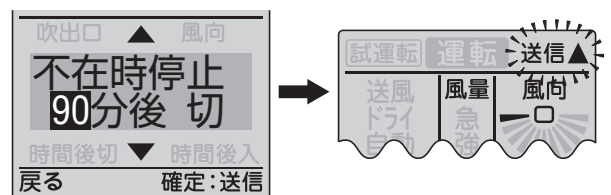


3 ▲または▼ボタンを押して、
不在時停止時間を設定します。

※60～180分の範囲で、30分単位で設定できます。

確定 ボタンを押します。

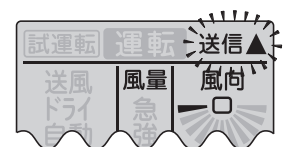
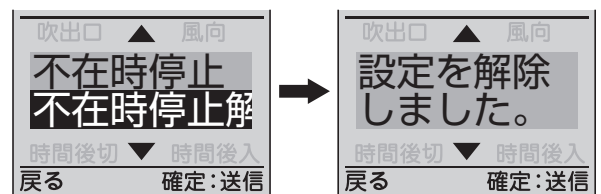
「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。これで設定は完了です。



●不在時停止の設定を解除する場合
 2の手順で、**不在時停止解除**を選択します。

確定 ボタンを押します。

ドット表示部に「設定を解除しました。」が約1秒間表示されます。
 さらに、「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。これで解除は完了です。



5-6-6 不在時省エネ

人がいない状態が一定時間続いた場合、自動で空調目標温度を変化させて能力を制限した運転を行います。

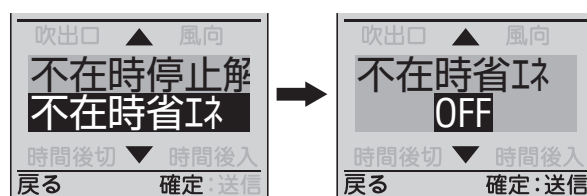
※人検知センサー機能付きの機種のみ対応しています。
サーバルームなど人のいない環境で
ご使用される場合は必ず本設定が無効となっている
ことを確認してください。

操作方法

1 この設定を行うには、はじめに「5-6-1 省エネ・節電メニューを表示する」の操作を行ってください。
▶30ページ

2 ▲ または ▼ ボタンを押して
不在時省エネ を選択します。

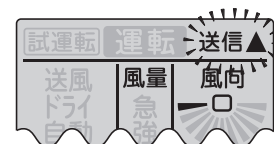
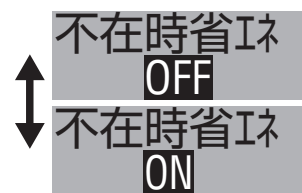
確定 ボタンを押します。
ドット表示部に、「不在時省エネ**OFF**」が表示されます。



3 ●不在時省エネを設定(ON)する場合は、
▲ または ▼ ボタンを押して「不在時省エネ**ON**」を選択します。

●設定した不在時省エネを解除(OFF)する場合は、
▲ または ▼ ボタンを押して「不在時省エネ**OFF**」を選択します。

確定 ボタンを押します。
「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。
これで設定または解除は完了です。



5-7 連絡先表示

サービス連絡先の電話番号を表示します。

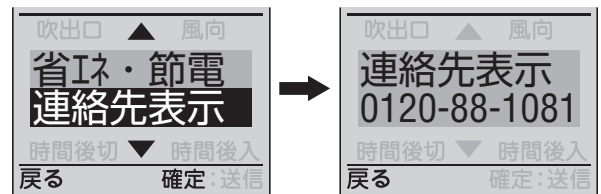


操作方法

- 1 **メニュー** ボタンを押します。
ドット表示部にメニューが表示されます。



- 2 **▲** または **▼** ボタンを押して **連絡先表示** を選択します。
確認 ボタンを押します。
ドット表示部にコンタクトセンターの電話番号が表示されます。



5-8 ドラフト低減

風向自動(エコ全自動)設定時にセンサーが人を検知すると、風向を水平吹きにして、風あたりによる不快感を低減させます。

※人検知センサー機能付きの機種のみ対応しています。
 ※この機能は初期状態で「ドラフト低減ON」となっています。

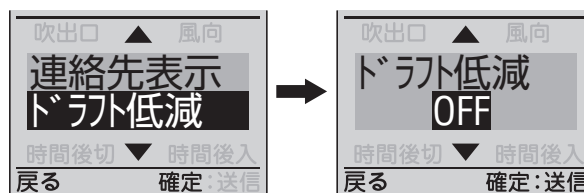


操作方法

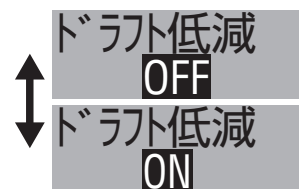
1 **メニュー** ボタンを押します。
 ドット表示部にメニューが表示されます。



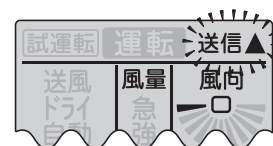
2 **▲** または **▼** ボタンを押して **ドラフト低減** を選択します。
確認 ボタンを押します。
 ドット表示部に、「ドラフト低減**OFF**」が表示されます。



3 ●ドラフト低減を設定(ON)する場合は、
▲ または **▼** ボタンを押して「ドラフト低減**ON**」を選択します。
 ●設定したドラフト低減を解除(OFF)する場合は、
▲ または **▼** ボタンを押して「ドラフト低減**OFF**」を選択します。



確認 ボタンを押します。
 「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴ります。
 これで設定または解除は完了です。



5

5-9 バックライト調整

液晶表示部のバックライト(画面の明るさ)の調整を行います。

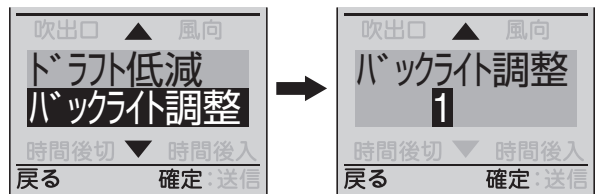


操作方法

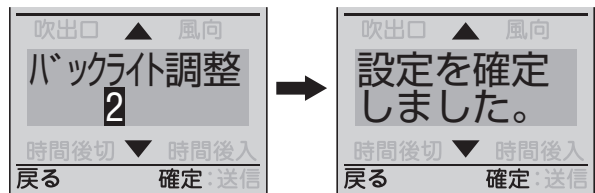
- 1** **メニュー** ボタンを押します。
ドット表示部にメニューが表示されます。



- 2** **▲** または **▼** ボタンを押して **バックライト調整** を選択します。
確定 ボタンを押します。
ドット表示部に、現在設定中のバックライトの明るさレベルが表示されます。



- 3** **▲** または **▼** ボタンを押して **明るさレベルを設定します。**
※明るさのレベルは1~3の3段階です。
確定 ボタンを押します。
ドット表示部に、「設定を確定しました。」と表示されると設定は完了です。



5-10 コントラスト調整

液晶表示部の濃度の調整を行います。

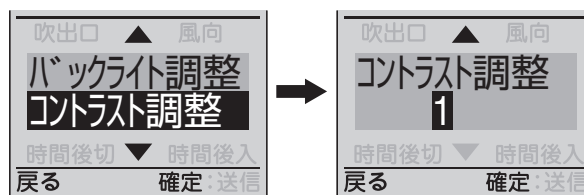


操作方法

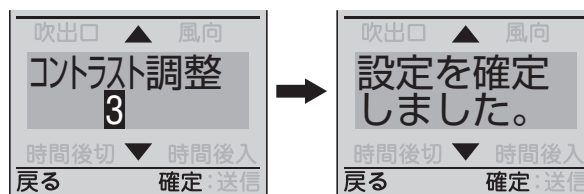
- 1** **メニュー** ボタンを押します。
ドット表示部にメニューが表示されます。



- 2** **▲** または **▼** ボタンを押して **コントラスト調整** を選択します。
確定 ボタンを押します。
ドット表示部に、現在設定中のコントラストのレベルが表示されます。



- 3** **▲** または **▼** ボタンを押して **コントラストのレベルを設定** します。
※コントラストのレベルは1~10の10段階です。
確定 ボタンを押します。
ドット表示部に、「設定を確定しました。」と表示されると設定は完了です。



5

5-11 応急運転

リモコンが使えないときには、応急運転ボタンで室内ユニットを運転・停止させることができます。

※応急運転ボタンは室内ユニットの表示部にあります。
※運転モード・風量は、直前の設定で運転します。

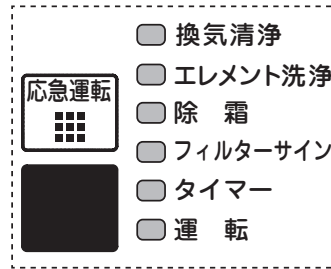
操作方法

運転を開始するとき

応急運転 ボタンを押します。

運転を停止するとき

もう一度 **応急運転** ボタンを押します。



※表示部や応急運転ボタンの形式や位置は、機種によって異なります。
ご使用の機種の表示部については、「2-4 室内ユニットの表示部について」をご参照ください。▶10ページ

お願い

●電池を新しいものに交換してもリモコンが使えない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

6 お手入れについて

6-1 フィルターサインリセットのしかた

操作方法

1 フィルターまたはエレメントのお手入れ時期になると、ユニットの表示部の下記のランプが点灯します。

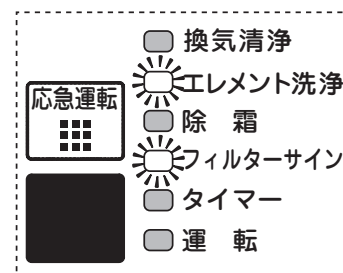
フィルターサイン……エアフィルターの清掃

エレメント洗浄……エレメントの洗浄

それぞれのランプが点灯したら、室内ユニットや空気清浄ユニットに付属の取扱説明書をご覧のうえ、適切なお手入れを行ってください。

お願い

- 清掃をされる際には安全のため運転/停止ボタンを必ず停止にし、電源を遮断してください。



※表示部の形式は機種によって異なります。

2 お手入れ終了後、フィルターサインランプまたはエレメント洗浄ランプをリセット(消灯)します。

メニュー ボタンを押します。

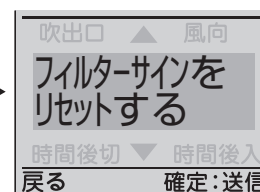
ドット表示部にメニューが表示されます。



3 **▲** または **▼** ボタンを押して **フィルターサインリセット** を選択します。

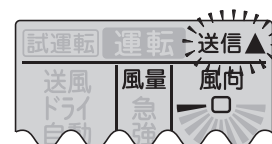
確定 ボタンを押します。

ドット表示部に「フィルターサインをリセットする」が表示されます。



もう1度、**確定** ボタンを押します。

「送信▲」表示が2度点滅して、室内ユニットの受信音が「ピッピッ」と鳴りユニットの表示部のフィルターサインランプまたはエレメント洗浄ランプが消灯します。



6

		●お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーを遮断する 電源を遮断しないと、感電やけがの原因になることがあります。
--	--	---

6-2 液晶表示部・本体のお手入れのしかた

- リモコンの液晶表示部および本体が汚れたときには、やわらかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、水で薄めた中性洗剤を布にしみこませて固く絞り、汚れをふき取ったあと、からぶきしてください。

お願い

シンナー・有機溶剤・強酸系などは使用しないでください。

		●可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない ベンジン・シンナーで本体をふかない ひび割れ・故障の原因になります。
		●リモコンを水洗いしない 漏電によって故障の原因になることがあります。

7 知っておいてください

7-1 故障かな?と思ったら

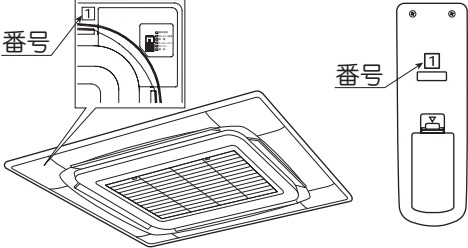
次の場合は、故障ではありません

	症状	原因
運転しない	停止後、すぐに運転したとき	室内ユニット表示部の運転ランプが点灯していれば正常です。機械に無理がかからないようコントロールされているためです。3分後に自動で運転を開始します。
	温度ボタンを押して、すぐ元の設定に戻したとき	集中機器により管理されているためです。
	室内ユニットの受信音が「ピッ ピッ ピッ」と鳴ったとき(正常時は「ピッ ピッ」)	冷たい空気が吹き出すのを防ぐためです。
	暖房運転開始後、室内ユニット表示部の除霜ランプがついたとき	室内温度が設定温度に達しているためです。室内ユニットは送風運転となります。
	室外ユニットが停止	エアコン以外の機器からの電気雑音(ノイズ)によりユニット間の通信が遮断されて停止しているためです。電気雑音(ノイズ)がなくなると自動で運転を再開します。
ときどき止まる	リモコンに「U4」・「U5」が表示され、停止するが数分で運転を再開する	集中機器により管理されている室内ユニットに、できないモードを設定したためです。 ▶10ページ
冷房・暖房の切り換えができない	室内ユニットの受信音が「ピッ ピッ ピッ」と鳴ったとき	集中機器により管理されている室内ユニットに、できないモードを設定したためです。 ▶10ページ
風量が設定どおりにならない	風量ボタンを押しても風量が変わらない	〈冷房時〉除霜運転のときは、溶けた水が飛ぶのを防ぐため風量「弱」(3・2方向吹きの場合は「微風」)運転になります。 〈暖房時〉室内温度が設定温度に達したときは室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転になります。風量が変わるまでに時間がかかります。
風向が設定どおりにならない	リモコン表示と風向が異なる 風向スイングができない	自動でコントロールされているためです。 ▶14ページ
表示が一部しか出ない	運転しても、運転の表示しか出ていない 表示が出て、しばらくして運転以外の表示は消える	対応する室内ユニットがマルチ機でリモコンがマルチ設定されているためです。
表示が出なくなるまたは、すべて出る	リモコンのボタンを押したとき	電池切れのためです。
表示が消える	ボタン操作後： ・約7秒後にバックライトが消える ・約10秒後にドット表示部の表示が消える ・約60秒後にドット表示部の表示が消える ・約120秒後に液晶表示部の表示が消える	リモコンの電池の消耗を抑えるためです。 ▶7ページ
よく冷えない	マイコンドライ運転中	マイコンドライ運転は、室内温度をできるだけ下げないように運転をするためです。 ▶14ページ
節電機能が使えない	節電ボタンを押したとき	〈ワイヤードリモコン併設時〉 ワイヤレスリモコンは従リモコンになるためです。ワイヤードリモコンで操作してください。 ▶17ページ
		〈ワイヤードリモコン併設時以外〉 室内ユニットが節電機能に対応していないためです。
使いたいメニュー項目が表示されない	メニュー画面表示時に使用したい機能が表示されないとき	〈ワイヤードリモコン併設時〉 ワイヤレスリモコンは従リモコンになるためです。ワイヤードリモコンで操作してください。 ▶17ページ
		〈ワイヤードリモコン併設時以外〉 室内ユニットが機能に対応していないためです。

●「3-7 運転の特性」を一読してください。▶14ページ



7-2 サービスを依頼される前に

サービスを依頼される前にお調べください

症状	原因	処置
全然運転しない	受光部に日光や、強い照明光が当たっていませんか？	受光部に光を当てないようにしてください。
	リモコンの電池は入っていますか？	電池を入れてください。
	室内ユニットの番号とワイヤレスリモコンの番号が一致していますか？ 	室内ユニットの番号と同じ番号のリモコンで操作してください。 番号の異なるリモコンの信号は受け付けません。 (番号のない場合は「1」を示します。)
よく冷えない、よく暖まらない	設定温度は適正ですか？	▶13ページ
	設定風量が「弱」になっていませんか？	▶12ページ
	風の吹出方向は適正ですか？	▶12ページ
送信しても受信音がしない	リモコンと受光部の間にさえぎるものはありますか？	さえぎるものがない状態で受光部に向けて送信してください。
	室内ユニットが非対応の機能ではありませんか？	初期設定値の確認をしてください。 ▶46ページ

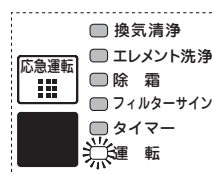
以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買い上げの販売店にご連絡ください。

7-3 次の場合は販売店にご連絡ください

 警告		<p>●異常時(焦げ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーを遮断する 異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。 お買い上げの販売店にご連絡ください。</p>
---	---	--

7-4 異常診断のしかた

エアコンが異常停止すると、ユニット表示部の運転ランプが点滅します。下記の手順でリモコンを操作し、表示された異常コードをお買い上げの販売店にご連絡ください。

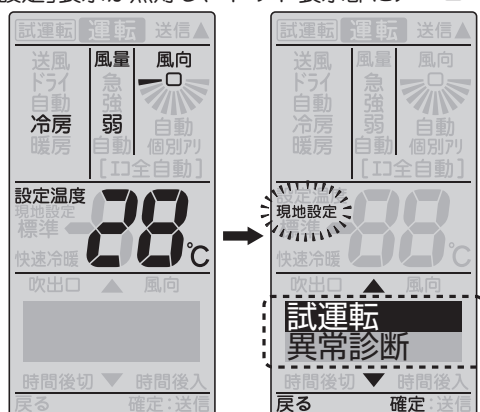


※表示部の形式は機種によって異なります。

異常診断メニューを表示する

- 基本画面が表示された状態で、**戻る** ボタンを約4秒間押します。

「現地設定」表示が点灯し、ドット表示部にメニューが表示されます。

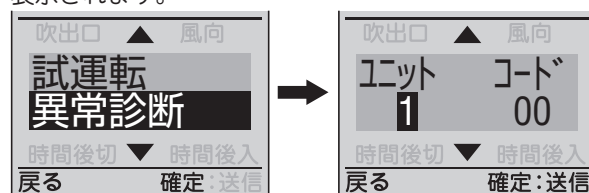


※運転モード・風量・風向・設定温度の表示は消えます。

- ▲** または **▼** ボタンを押して、**異常診断** を選択します。

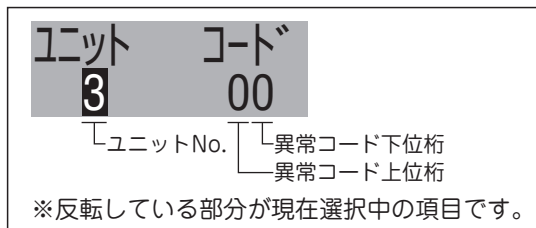
- 確定** ボタンを押します。

ドット表示部に、ユニット名と異常コードが表示されます。



異常停止したユニットと異常コードを確認する

- ▲** または **▼** ボタンを押して、運転ランプが点滅しているユニットNo.を選択します。
- ユニットNo.を選択したときの受信音を確認します。



- 受信音によってユニットの状態および異常コードの確認手順は異なります。下表をご参照のうえ、次ページの手順を実施してください。

受信音	ユニットの状態
3回音「ピッピッピッ」	異常あり：次ページの手順で異常コードの 上位桁 および 下位桁 を確認してください。
2回音「ピッピッ」	異常あり：次ページの手順で異常コードの 下位桁 を確認してください。
1回音「ピッ」	異常あり：次ページの手順で異常コードの 上位桁 を確認してください。
連続音「ピー」	異常あり：現在表示しているコードが、異常コードです。 ただし、「00」を表示して連続音が鳴った場合、このユニットは異常ありません。
音なし	このユニットは接続されていません。

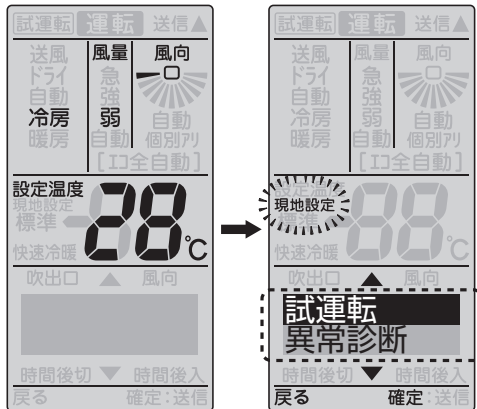
7-5 初期設定の確認のしかた

機能の有無についてご不明な点がございましたら下記の手順でリモコンを操作し、表示された初期設定値をご確認のうえお買い上げの販売店にお問合わせください。

初期設定値確認メニューを表示する

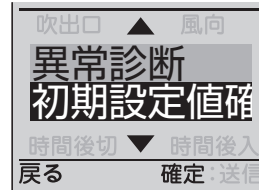
- 基本画面が表示された状態で、
[戻る] ボタンを約4秒間押します。

「現地設定」表示が点灯し、ドット表示部にメニューが表示されます。



※運転モード・風量・風向・設定温度の表示は消えます。

- [▲] または [▼] ボタンを押して、
初期設定値確認 を選択します。





- [確定] ボタンを押します。
ドット表示部に、初期設定値確認画面が表示されます。



※上記の設定値は一例です。

7-6 アフターサービスについて

 警告	 禁止	<p>●分解や改造・修理をしない 故障の原因になります。お買い上げの販売店にご依頼ください。</p>
---	---	--

■修理を依頼される時は次のことをお知らせください。

- 機種名
- 据付年月日
- 故障状況 —— できるだけ詳しく
- ご住所・お名前・お電話番号

■移設および廃棄などについて

専門の技術が必要ですので、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご相談ください。
なお、この場合は、移設に必要な実費をいただきます。

■無料修理保証期間経過後の修理について

お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。
(保証期間…据付け日から1年)

■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買い上げの販売店またはコンタクトセンターにお問合わせください。

8 お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記の **ご購入店** へご連絡ください。

ご購入店名 _____ TEL _____ 据付年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

コンタクトセンター (お客様総合窓口)

非通知設定の方は、最初に **186** をダイヤルしていただき、発信番号の通知をお願いしております。

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)

FAXでのお問い合わせは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)

<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。

対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。
(修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

1205

ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル
郵便番号 108-0075

3P308027-1D M11A044C [1703] [FS]